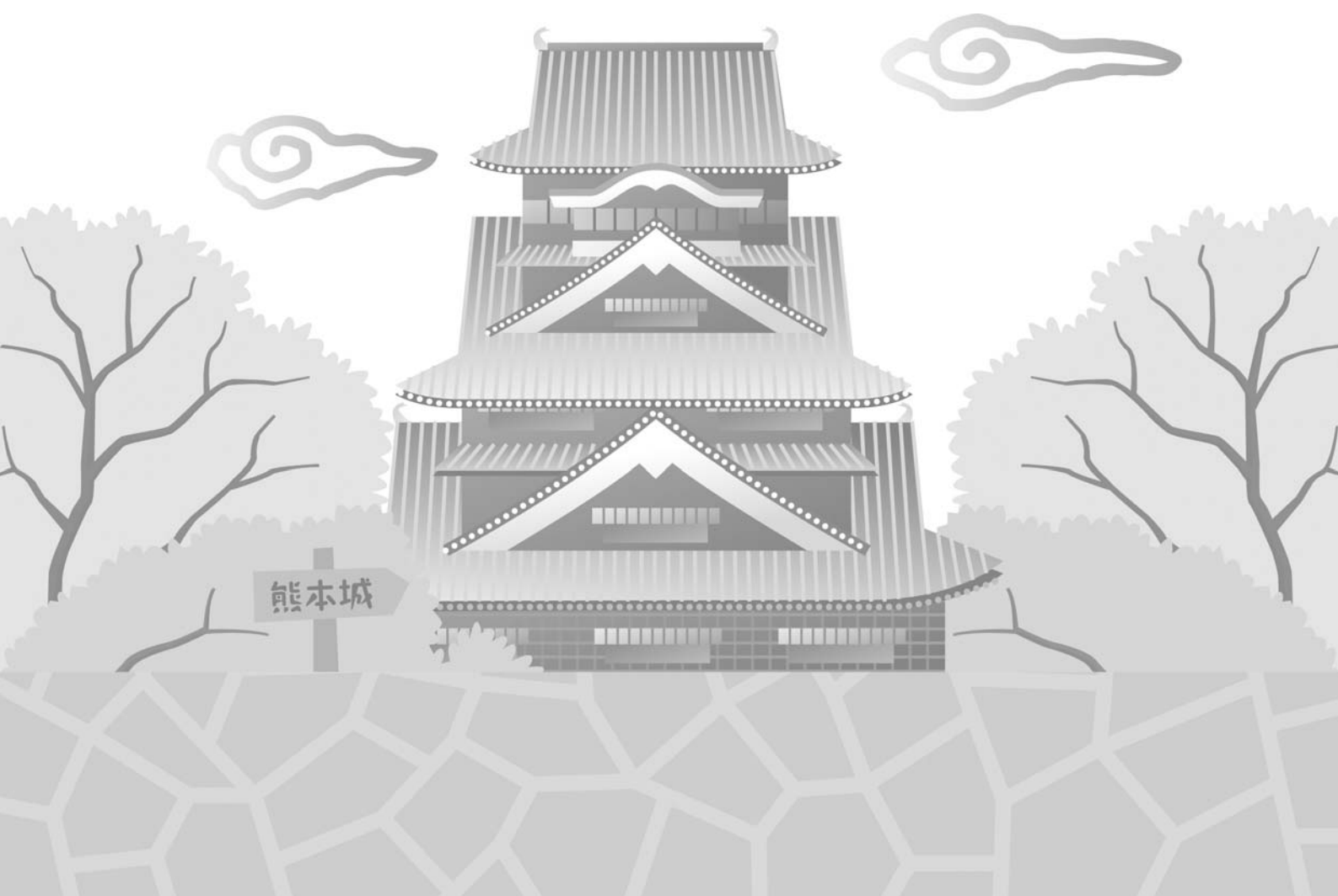


# 第20回日本アクセス研究会 学術集会・総会



**大会長 宮田 昭 熊本赤十字病院**

会期：2016年11月12日(土)・13日(日)

会場：熊本県立劇場

主催：NPO 法人 日本アクセス研究会



# 大会長挨拶



この度は第20回日本アクセス研究会に参加いただき、誠にありがとうございます。実行委員会・事務局を代表して、ご挨拶申し上げます。

本研究会は平成10年に沼田明先生が第1回学術集会を開催されて以来綿々と回を重ね、多くの成果をこの分野に残してまいりました。今回は記念すべき第20回大会となりますが、人の齢に例えますと満20歳、言わば赤ん坊が成長して成人式を迎えたとも言えるでしょう。透析アクセスの重要性を議論する場を立ち上げるべく、この研究会を産んで、育て続けて下さった先輩方のご努力があり、さらに透析アクセスをひとつの学術分野として成長させようとする参加者の皆さんの強い意志と、本会を暖かく見守り支援して下さった皆さまのご助力があればこそ、この20回大会を迎えることが出来たのであらうと思います。

第19回研究会学術集会・総会では広島大学病院透析内科・土井盛博先生が「点と点を結び」、アクセスに関わる人と人・職域を結んでくださいました。この第20回研究会では今までの来し方を振り返って、日本アクセス研究会の「成人式」を祝い、さらに20年先に思いを馳せて将来を展望する研究会にしたいと思います。様々な企画も設けましたが、一般演題には160題を超える申込みをいただきました。これはこの分野に対する関心と研究が多職種に拡がりつつあることを示すものであると言えるかと存じます。

ここ熊本では地震が発生して6ヶ月が過ぎました。地域の完全な復旧まではまだ多くの時間と労力が必要と思われます。この間、多くの皆様にご心配いただき、不慣れな事務局を支えていただきましたことに深く感謝申し上げます。また、多くの企業、医療機関より多大なご支援を賜りました。これらのご支援無くしては20回学術集会が開催出来なかったことに思いを馳せ、ここに深く感謝申し上げます。研究会の準備・進行につきましても遅れや不行き届きがあろうかと存じますが、この地域が地震後の対応に忙殺されておりましたことにご理解賜り、どうぞご容赦くださいますよう衷心よりお願い申し上げます。

学術総会中にはクマモンの映画上映を行い、懇親会ではクマモンにも参加してもらい、アクセス研究会の成人式をお祝いするにふさわしい楽しい企画としたいと思います。是非ともご参加下さい。

それでは、2016年11月12、13日に熊本県立劇場でも参加者の皆様の活発で建設的なご発表とご議論を期待申し上げて、実行委員会・事務局一同のご挨拶といたします。皆さまとお目にかかれますことを楽しみにお待ちしております。

平成27年10月吉日

第20回日本アクセス研究会学術集会・総会  
大会長 宮田 昭  
(熊本赤十字病院)

# 第20回 日本アクセス研究会 学術集会・総会 スケジュール

## 第1日目 2016年11月12日(土)

|             | 第1会場  | 第2会場  | 第3会場  | 第4会場  | ポスター会場               | 実践コーナー               |  |
|-------------|---|---|---|---|----------------------|----------------------|--|
|             | コンサートホール(1階)  | 演劇ホール(1階)   | 大会議室(地下1階)  | レストラン(1階)   | 演劇ホール<br>ホワイエ(1階)    | コンサートホール<br>ホワイエ(1階) |  |
| 8:00        |   |   |   |   |                      |                      |  |
| 9:00        |   |   |   |   |                      |                      |  |
| 9:20~9:30   | 開会式   |   |   |   |                      |                      |  |
| 9:30~10:50  | ワークショップ1<br>「高齢者のアクセスを<br>科学する」<br>座長：大平整爾<br>前波輝彦                                    | 9:30~11:00<br>よくわかるシリーズ1<br>「エコー下穿刺<br>そのトレーニング法<br>私はこうしている」<br>座長：小林大樹<br>牧野順一  | 9:30~10:10<br>一般演題1<br>「教育」<br>座長：藤元昭一、土田健司<br>10:10~11:00<br>一般演題3<br>「アクセス手術(1)」<br>座長：室谷典義<br>末光浩太郎        | 9:30~10:30<br>一般演題2<br>「合併症(1)」<br>座長：増子佳弘<br>池田 潔<br>10:30~11:10<br>一般演題4<br>「合併症(2)」<br>座長：錦戸雅春、佐藤純彦            | 8:30~12:00<br>貼付時間   |                      |  |
| 10:00       |   |   |   |   |                      |                      |  |
| 10:50~11:50 | ワークショップ2<br>「アク女のつぶやき」<br>座長：久木田和丘<br>廣谷紗千子   | 11:00~11:50<br>特別企画1<br>「アクセス研究会20回<br>の歴史」<br>司会：沼田 明  | 11:00~11:50<br>一般演題5<br>「アクセス手術(2)」<br>座長：百瀬昭志<br>笹川 成  | 11:10~11:50<br>一般演題6<br>「合併症(3)」<br>座長：梶島成利、有菌健二  |                      |                      |  |
| 11:00       |   |   |   |   |                      |                      |  |
| 12:00       | 12:00~13:00<br>ランチョンセミナー1<br>「MBD管理から考える<br>透析療法」<br>座長：上木原宗一<br>共催：ハイエル薬品株式会社        | 12:00~13:00<br>ランチョンセミナー2<br>「Clinical experience and his<br>tological evaluation of Gore<br>Acuseal Vascular Graft」<br>座長：内野 敬、春口洋昭<br>共催：日本ゴア株式会社 | 12:00~13:00<br>ランチョンセミナー3<br>「バスキュラーアクセスに<br>おける病診連携の取り組み」<br>座長：土田健司<br>共催：中外製薬株式会社                          | 12:00~13:00<br>ランチョンセミナー4<br>「エコーを活用したVA管理」<br>座長：副島一見<br>共催：協和発酵キリン株式会社  | 9:30~16:00<br>実践コーナー |                      |  |
| 13:00       |   |   |   |   |                      |                      |  |
| 13:10~14:10 | スポンサーセミナー1<br>「PDアクセスの<br>歴史と未来」<br>座長：水口 潤<br>共催：テルモ株式会社                             | 13:10~14:30<br>よくわかるシリーズ2<br>「穿刺は知識か？<br>技術か？」<br>総合司会：坪井正人<br>進行：不動寺美紀<br>城間久美絵  | 13:10~14:00<br>一般演題7<br>「AVG(1)」<br>座長：武本佳昭<br>新宅実典<br>14:00~14:40<br>一般演題9<br>「AVG(2)」<br>座長：酒井信治、野島武久       | 13:10~14:10<br>一般演題8<br>「穿刺(1)」<br>座長：瓜生康平<br>柴原 宏<br>14:10~15:10<br>一般演題10<br>「穿刺(2)」<br>座長：福田 誠<br>窪田 実         |                      |                      |  |
| 14:00       |   |   |   |   |                      |                      |  |
| 14:10~15:10 | 教育講演1<br>「透析分野におけるモニ<br>タリング技術の最前線」<br>座長：井福武志<br>小川智也                                | 14:30~15:30<br>スポンサーセミナー2<br>「JSDAインターベンション<br>教育研修の現状2016」<br>座長：久木田和丘、廣谷紗千子<br>共催：ニプロ株式会社   | 14:40~15:30<br>一般演題11<br>「AVF」<br>座長：小鹿雅隆<br>櫻間教文   | 15:10~16:00<br>一般演題12<br>「カテーテル(1)」<br>座長：福田良郁<br>久保田孝雄   | 12:00~18:00<br>掲示時間  |                      |  |
| 15:00       |   |   |   |   |                      |                      |  |
| 15:10~16:10 | 教育講演2<br>「AVFの数値流体力学による<br>血流動態のシュミレーション解析」<br>座長：竹澤真吾<br>春口洋昭                        | 15:30~16:30<br>スポンサーセミナー3<br>「多面的なVA管理方法」<br>座長：友 雅司<br>原田孝司<br>共催：日機装株式会社  | 15:30~16:20<br>一般演題13<br>「VAIVT(1)」<br>座長：野崎 剛<br>川合 徹<br>16:20~17:00<br>一般演題15<br>「VAIVT(2)」<br>座長：村田敏晃、矢野和浩 | 16:00~16:50<br>一般演題14<br>「カテーテル(2)」<br>座長：金山由紀<br>吉田一成<br>16:50~18:00<br>一般演題16<br>「アクセス管理(1)」<br>座長：中村智宏<br>水口 潤 |                      |                      |  |
| 16:00       |   |   |   |   |                      |                      |  |
| 16:10~17:10 | イブニングセミナー<br>「動画で見るバスキュラー<br>アクセス治療の実際」<br>座長：天野 泉、若林正則<br>共催：ホストンサイエンティフィック ジャパン株式会社 | 16:30~18:00<br>特別企画2<br>「熊本地震」<br>座長：副島一見<br>嶋田英敬   | 17:00~18:00<br>一般演題17<br>「VAIVT(3)」<br>座長：笠原 寛<br>佐藤 隆  |   |                      |                      |  |
| 17:00       |   |   |   |   |                      |                      |  |
| 18:00       | 情報交換会 熊本ホテルキャッスル 19:00~21:00  |   |   |   |                      |                      |  |

## 第2日目 2016年11月13日(日)

|       | 第1会場  | 第2会場   | 第3会場  | 第4会場  | ポスター会場   | 実践コーナー               |
|-------|---|--|---|---|--|----------------------|
|       | コンサートホール(1階)  | 演劇ホール(1階)  | 大会議室(地下1階)  | レストラン(1階)   | 演劇ホール<br>ホワイエ(1階)  | コンサートホール<br>ホワイエ(1階) |
| 8:00  |   | 8:00~9:00<br>モーニングセミナー1<br>「カテーテル感染対策」<br>座長：金井英俊<br>共催：株式会社ジェイ・エム・エス  | 8:00~9:00<br>モーニングセミナー2<br>「透析患者に対するPAD治療」<br>座長：池田 潔<br>共催：カーディナルヘルスジャパン   |   |  |                      |
| 9:00  | 9:00~11:00<br>パネルディスカッション<br>「長期カテ感染管理の<br>今とこれからを考える」<br>座長：東 仲宣<br>宮形 滋<br>基調講演：森兼啓太<br>演者：谷口弘美<br>須田春香<br>鈴木織枝 | 9:00~10:30<br>International Symposium<br>「バスキュラーアクセスの<br>ニューホライズン」<br>座長：大平整爾<br>Jeffrey Harold Lawson   | 9:00~10:00<br>スポンサードセミナー5<br>「VAIVTの限界点を探る<br>~AngioSculptへの可能性と期待~」<br>座長：土井盛博<br>共催：ボルケーノ・ジャパン株式会社  | 9:00~9:50<br>一般演題18<br>「アクセス管理(2)」<br>座長：松岡哲平<br>深澤瑞也   | 9:00~11:30<br>ポスターセッション<br>【グループ1】<br>P1-1~P1-5<br>P2-1~P2-4<br>P3-1~P3-6<br>【グループ2】<br>P4-1~P4-6<br>P5-1~P5-6<br>【グループ3】<br>P6-1~P6-6<br>P7-1~P7-5<br>【グループ4】<br>P8-1~P8-6<br>P9-1~P9-5<br>【グループ5】<br>P10-1~P10-6<br>P11-1~P11-4<br>P12-1~P12-5 | 9:30~11:30<br>実践コーナー |
| 10:00 |   | 10:30~11:30<br>スポンサードセミナー4<br>「超音波によるVA管理・治療の実態とその限界」<br>座長：天野 泉<br>大川博永<br>共催：株式会社カナカメディックス   | 10:30~11:30<br>スポンサードセミナー6<br>「シャントレス透析」<br>座長：甲斐耕太郎<br>副島一晃<br>共催：キッセイ薬品工業株式会社   | 9:50~10:40<br>一般演題19<br>「アクセス管理(3)」<br>座長：宮崎雅史<br>前波輝彦  |  |                      |
| 11:00 | 11:00~11:30<br>くまモン座 上映会  |  |   | 10:40~11:40<br>一般演題20<br>「アクセス管理(4)」<br>座長：兵藤 透<br>沼田 明 |  |                      |
| 12:00 | 11:40~12:40<br>ランチョンセミナー5<br>「シャントPTAの実態~どのバルーン<br>を選んでどのように拡張するのか~」<br>座長：池田 潔、小川智也<br>共催：株式会社メディコン              | 11:40~12:40<br>ランチョンセミナー6<br>「CKDの治療戦略を考える<br>~糖尿病性腎症を中心に~」<br>座長：土井盛博<br>共催：田辺三菱製薬株式会社  | 11:40~12:40<br>ランチョンセミナー7<br>「抗血栓性UKカフ付<br>カテーテル臨床使用成績」<br>座長：久木田和丘、東 仲宣<br>共催：ニプロ株式会社  |   | 11:30~14:00  |                      |
| 13:00 | 12:50~13:10<br>総会   |  | ●ポスターセッション一覧<br>【グループ1】<br>ポスターセッション1 「アクセス合併症(1)」 座長：野尻 明弘<br>ポスターセッション2 「アクセス合併症(2)」 座長：西本 英史<br>ポスターセッション3 「アクセス管理(3)」 座長：吉村 伸明<br>【グループ2】<br>ポスターセッション4 「アクセス管理(1)」 座長：小田 晶<br>ポスターセッション5 「アクセス管理(2)」 座長：梶原 健吾<br>【グループ3】<br>ポスターセッション6 「アクセス手術(1)」 座長：西 一彦<br>ポスターセッション7 「アクセス手術(2)」 座長：下村 貴文<br>【グループ4】<br>ポスターセッション8 「カテーテル(1)」 座長：芹川 和志<br>ポスターセッション9 「カテーテル(2)」 座長：前川 愛<br>【グループ5】<br>ポスターセッション10 「VAIVT(1)」 座長：本田 理<br>ポスターセッション12 「VAIVT(2)」 座長：成瀬 正浩<br>ポスターセッション13 「アクセスモニタリング」 座長：中村 享道 |   | ポスター撤去   |                      |
| 14:00 | 13:10~<br>閉会式   | 13:30~16:00<br>第4回九州アクセス<br>ライブフォーラム<br>座長：池田 潔<br>堀田祐紀<br>Supervisor：四枝英樹<br>【福岡ライブ会場から中継】<br>症例1 (AVF 症例)<br>Operator 1：梶島成利<br>Operator 2：安田 透<br>症例2 (AVG 症例)<br>Operator：安田 透<br>Support：谷口英治 |   |   |  |                      |
| 15:00 |   |  |   |   |  |                      |
| 16:00 |   |  |   |   |  |                      |

## ■ 会場までのご案内



### 《JR熊本駅から》

#### ■ JR豊肥本線

熊本駅→水前寺駅：約10分

水前寺駅北口から徒歩：約15分

#### ■市営バス

長嶺団地行（大学病院・県立劇場・日赤病院 経由）

→県立劇場前 停留所下車：約20分（大人200円）

#### ■熊本都市バス

第一環状線（大学病院経由）

→大江渡鹿（おおえとろく）停留所下車：約20分（大人190円）

徒歩：約5分

中央環状線（大学病院経由）

→県立劇場前 停留所下車（大人200円、240円）

#### ■タクシー：約15分（約2,000円）

#### ■熊本市電

健軍町行→味噌天神前（みそてんじん）電停下車：約25分（大人150円）

徒歩：約15分（約1km）、タクシー：約5分（約600円）

### 《熊本空港から》

#### ■空港リムジンバス

熊本駅行（交通センター経由）

→味噌天神（みそてんじん）停留所下車：約30分（大人630円）

徒歩：約15分（約1km）、タクシー：約5分（約600円）

#### ■タクシー：約40分（約4,000円）



## ■ 参加者へのご案内

### 1. 参加受付

場所：熊本県立劇場 1階 ロビー  
日時：11月12日（土） 8：30～18：00  
11月13日（日） 7：30～12：30

### 2. 参加費（抄録集合む）

| 参加区分   |     | 参加費     |
|--------|-----|---------|
| 医師     | 会員  | 10,000円 |
|        | 非会員 | 12,000円 |
| 施設会員   |     | 10,000円 |
| コメディカル | 会員  | 8,000円  |
|        | 非会員 | 10,000円 |

※お支払は現金のみとなります。クレジットカードご利用は出来ません。

※参加費と引換に参加証をお渡しします。参加証には、ご所属、ご氏名を各自でご記入の上、はっきりと分かるようにご着用下さい。参加証の無い方はご入場出来ません。

※正会員以外の方で論文集を希望される方は、論文集申込み用紙に記載し、記名台の「論文集申込用紙回収箱」に投函して下さい。

※参加証の再発行は致しませんので、紛失にはご注意下さい。

※会員には事前に抄録集を送付いたします。当日ご持参下さい。

### 3. 情報交換会

場所：熊本ホテルキャッスル 2階 キャッスルホール  
日時：11月12日（土） 19：00～21：00  
会費：3,000円  
定員：300名

※情報交換会受付は学会会場及び情報交換会会場にて行います。会費3,000円とお引換に領収書の発行（希望者のみ）と情報交換会シールを学会参加証に貼付致します。

※情報交換会会場入口にて、情報交換会参加シールを確認させていただきます。

※熊本県立劇場より送迎バスをご準備いたします。ご利用下さい。

### 4. プログラム・抄録集

プログラム・抄録集を追加でご入用の方は、一部3,000円にて販売致します。  
部数に限りがございますので、売り切れの際はご容赦下さい。

### 5. ランチョンセミナー整理券配布時間

場所：熊本県立劇場 1階 総合受付内  
日時：11月12日（土） 8：30～11：00  
11月13日（日） 7：30～11：00

※数に限りがございます。ご了承下さい。11時以降は各会場前にて配布致します。



## 6. 日本アクセス研究会への入会手続について

総合受付にて入会手続きが可能です。規約により、会誌「腎と透析別冊」への投稿は正会員と施設会員に限られています。

## 7. 日本透析医学会専門医の単位取得について（学術集会参加証の発行）

単位取得のための学術集会参加証は、総合受付隣の単位受付にてネームカードを確認の上、発行致します。

## 8. クローク

場所：熊本県立劇場 1階 演劇ホールホワイエ

日時：11月12日（土） 8：30～18：00

11月13日（日） 7：30～16：30

※貴重品、傘のお預かりは出来ません。

## 9. 企業展示・ドリンクコーナー

場所：熊本県立劇場 1階 コンサートホールホワイエ

日時：11月12日（土） 8：30～17：30

11月13日（日） 8：30～13：00

## 10. 実践コーナー

エコーハンズオン、カフ型カテーテル管理（長期留置カテーテル）、腹膜透析管理の実践コーナーを開催いたします。

場所：熊本県立劇場 1階 コンサートホールホワイエ

日時：11月12日（土） 9：30～16：00

11月13日（日） 9：00～11：30

## 11. 熊本県お土産販売コーナー

熊本県立劇場1階にて熊本県お土産販売コーナーを設置いたします。くまモングッズをはじめ、熊本の特産品をご準備いたします。購入頂いた商品は会場から発送が可能です。ぜひご利用下さい。

協力：鶴屋百貨店

## 12. 会場内でのお願い

発言される際はマイクを使用し、最初に所属と氏名を明らかにして下さい。限られた時間内に討論ができますよう、発言者は予めマイクの前にお並び下さい。

- ・会場内での呼び出しはお断り致します。緊急の場合は、総合受付までお越し下さい。
- ・会場内は禁煙です。
- ・会場内では携帯電話をマナーモードに設定の上、通話をご遠慮下さい。
- ・会場内での撮影・録音をご遠慮下さい。

## ■ 発表者のへのご案内

### 1. 発表時間

- 一般演題：1 演題10分（発表7分、討論3分）です。時間厳守でお願いします。
- その他のプログラム：発表時間、討論時間は座長の指示に従って下さい。

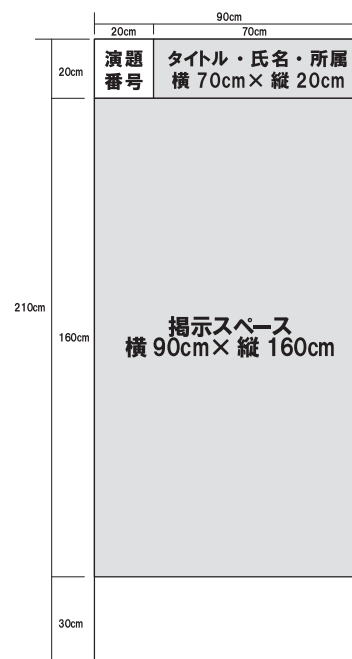
### 2. 口演発表について

- ・下記にてデータ受付をお願いいたします。
  - 場所：熊本県立劇場 1階 演劇ホールロビー内
  - 日時：11月12日(土) 8:30~18:00  
11月13日(日) 7:30~11:30
- ※13日にご発表の方は出来るだけ前日(12日)に受付をお済ませ下さい。
- ※受付は発表順番の早い先生から優先して登録させていただきます。ご協力をお願い致します。
- ・発表の30分前までに、PC受付にて試写をお済ませください。試写がお済になりましたら、発表の10分前までに、会場内前方左手の次演者席へお越しください。
- ・学会でご用意しているPCはWindows7、アプリケーションはWindows Power Point2003、2007、2010、2013です。画像の解像度は、XGA(1024×768)で、スライドのサイズ設定を(4:3)に設定し作成して下さい。
- ・使用フォントは、特殊なものではなく、Windows OS標準搭載のものをご使用ください。
  - ※MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝等
- ・講演会場での接続コネクタは、ミニD-sub15ピンとなります。
  - 上記のコネクタが付いていないノートパソコン(Macや薄型ノートパソコン)につきましては、必ずミニD-sub15ピンに変換できるコネクタをご用意下さい。(HDMIには対応しておりません)
- ・Macでデータを作成された場合、動画をご使用の場合はご自身のパソコンをお持込下さい。
  - ※Macで発表される方は、必ずご自身のパソコンをお持ちください(会場での接続コネクタはD-sub15ピンタイプです。変換コネクタが必要な場合は電源コードと一緒にご持参ください)。外部出力でHDMIの使用出来ません。ご了承下さい。
  - ※PCお持込の場合はPC受付後、発表の15分前までに発表会場の前方左手のPC接続席(次演者席近く)までご自身でパソコンをお預けください。お預かりしたパソコンは、セッション終了後に会場内のPC接続席にてご返却いたします。
- ・発表データは、事前にウイルスチェックを行い、USBフラッシュメモリーまたはCD-Rをお持ちください。
- ・スライド操作は舞台上に設置しているマウス・キーボードを操作し、発表者ご自身で進めてください。
- ・発表者ツールの使用は出来ません。(データお持込、PCお持込のどちらも)
- ・保存時のデータファイル名は、「演題番号\_演者名」としてください。

### 3. ポスター発表について

- ポスター会場：熊本県立劇場 1階 演劇ホールホワイエ
- 貼付時間：9月12日(土) 8:30~12:00
- 発表時間：9月13日(日) 9:00~11:30
- 撤去時間：9月13日(日) 11:30~14:00

- ・発表時間：1 演題 10分（発表7分、討論3分）です。
- ・座長に指示に従って、時間厳守をお願い致します。
- ・ポスター掲示には、ポスターパネルを用意致します。
- ・貼付スペースは、横90cm、縦210cmです。  
（下部30cmはあけてください）
- ・演題番号は事務局で準備します。
- ・本文とは別に演題名、演者名（発表者名に○印）、所属をポスター上部に貼付して下さい。  
縦20cm× 幅70cmに収まるようにご用意下さい。
- ・目的、方法、結果、結論の順に表記して下さい。文字の書体および大きさは自由ですが、離れた所からでも判読できるように考慮して下さい。図表の枚数、大きさは自由です。
- ・黄色のリボンを画鋏と一緒にご用意しております。  
ご発表の際にご着用下さい。



#### 4. 利益相反（COI）に関する情報開示について

- ・当日の発表時に利益相反について情報開示をお願い致します。

##### 【口演発表】

発表スライドの1枚目にCOI開示スライドをつけてください。開示スライドは第20回ホームページよりダウンロード可能です。

##### 【ポスター発表】

ポスターの最初にCOI開示に関する情報を提示して下さい。

#### 5. 会誌「腎と透析別紙」への投稿について

- 1) 表論文（掲載用論文）は後日、印刷した原稿とともに CD-R または USB 電子媒体を第20回日本アクセス研究会学術集会・総会事務局宛て郵送にてご提出下さい。掲載漏れなど防ぐために、学会当日ならびに事務局以外（東京医学社）では一切受付致しません。郵送物（原稿と CD-R または USB 電子媒体）に不足がある場合はメールにて連絡致します。再提出なければ受理できません。
- 2) 投稿様式は「腎と透析」（東京医学社）の投稿規定に準じますが、掲載ページ数等については編集委員会の決定により下記と致します。
  - ・投稿は刷り上げ2ページ以内（2500字以内）を厳守して下さい。図表1枚につき400字減と致します。また規定ページを超過する場合には、採択を見送らせていただきます。主要演題については大会長の判断で増減を認めることもあります。
  - ・付記）引用文献については著者を1名とし、その他の著者は「他」「et al」と省略して下さい。
  - ・投稿者は、会員（正会員、施設会員）に限らせていただきます。
  - ・その他は、「腎と透析」投稿規定を参考にして下さい。  
<http://tokyo-igakusha.co.jp/img/jin.pdf>
- 3) 編集委員会での決定のうえ、修正、非採択となることもあります。
- 4) 提出期限は2017年1月10日(火) 消印厳守と致します。それ以上の延長は一切認められませんのでご了承下さい。

- 5) 学会開催後に事務局より再度発表者様に上記内容「会誌「腎と透析別冊」への投稿について」をメールにてご案内致しますので、ご確認下さい。
- 6) 期限までに提出がない発表者様に対しては事務局より確認のメールを送信致します。ただし、確認のみのご案内であり、提出期限の延長などは一切認められません。
- 7) 受理致しました掲載用論文は発表者様へのメール通知を行った後、事務局より東京医学社へお渡しし、校正など取扱いについての責任を譲渡致します。
- 以上、ご了承下さい。

## 座長の先生方へのご案内

1. 企画プログラム（一般演題、モーニング・ランチョンセミナー以外）の座長の先生方
  - ・総合受付内の座長・演者受付にお立ち寄り下さい。
  - ・セッション開始の15分前までには、次座長席にご着席下さい。発表時間はそれぞれ決められた時間をお願いします。所定の時間内に終了しますよう学会の円滑な運営にご協力をお願い致します。
2. 一般演題の座長の先生方
  - ・セッション開始の15分前までには、次座長席にご着席下さい。
  - ・一般演題の発表時間は1 演題10分（発表時間7分、討論時間3分）です。所定の時間内に終了しますよう学会の円滑な運営にご協力をお願い致します。
3. ポスターセッションの座長の先生方へ
  - ・セッション開始10分前には、担当されるセッションの最初のポスターの前に待機して下さい。
  - ・発表時間は1 演題10分（発表時間7分、討論時間3分）です。所定の時間内に終了しますよう学会の円滑な運営にご協力をお願い致します。

## 各種会議等のご案内

|         |  |
|---------|--|
| 総 会     | 日時：11月13日(日) 12:50~13:10<br>会場：第1会場（熊本県立劇場 1F コンサートホール）  |
| 理 事 会   | 日時：11月11日(金) 16:30~17:30<br>会場：熊本ホテルキャッスル 地下1階 さざんか      |
| 評 議 員 会 | 日時：11月11日(金) 17:40~18:40<br>会場：熊本ホテルキャッスル 地下1階 クリスタル     |
| 評議員懇親会  | 日時：11月11日(金) 19:00~21:00<br>会場：熊本ホテルキャッスル 11階 ツール ド シャトー |

第1会場 (コンサートホール)

9:30~10:50 ワークショップ1 「高齢者のアクセスを科学する」

座長：大平 整爾 (医療法人社団 東桑会 札幌北クリニック)  
前波 輝彦 (医療法人 あさお会 あさおクリニック)

WS1-1 高齢化社会と心不全：心臓力学からみたシャント血流の解析的検討  
久保田 徹 (済生会福岡総合病院 循環器内科)

WS1-2 高齢者における過剰血流の特徴と全身への影響  
神應 裕 (神應透析クリニック)

10:50~11:50 ワークショップ2 「アク女のつぶやき」

座長：久木田和丘 (社会医療法人 北楡会 札幌北楡病院)  
廣谷紗千子 (東京女子医科大学腎臓病総合医療センター)

WS2-1 アクセス女子が一層活躍できる環境整備を願う  
大平 整爾 (医療法人社団 東桑会 札幌北クリニック)

WS2-2 患者様とともに透析ライフを計画すること  
前川 愛 (熊本赤十字病院 腎臓内科)

WS2-3 腎臓内科医におけるアクセスと家庭の両立  
坂 早苗 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 腎臓高血圧内科)

WS2-4 ここまでのアクセスは緊急手術と考える  
後藤 順子 (ふじさん腎臓内科クリニック)

12:00~13:00 ランチョンセミナー1

座長：上木原宗一 (熊本赤十字病院 総合内科)

LS-1 MBD管理から考える透析療法  
川西 秀樹 (あかね会 土谷総合病院)

共催：バイエル薬品株式会社

13:10~14:10 スポンサーードセミナー1

座長：水口 潤 (医療法人川島会 川島病院)

SS1 PDアクセスの歴史と未来  
窪田 実 (医療法人社団 中央白報会 白報会王子病院 内科)

共催：テルモ株式会社

## 14:10~15:10 教育講演 1

座長：井福 武志（社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院）  
小川 智也（埼玉医科大学総合医療センター 腎高血圧内科・人工腎臓部）

EL-1 透析分野におけるモニタリング技術の最前線  
峰島三千男（東京女子医科大学 臨床工学科）

## 15:10~16:10 教育講演 2

座長：竹澤 真吾（九州保健福祉大学大学院）  
春口 洋昭（飯田橋 春口クリニック）

EL-2 AVF の数値流体力学による血流動態のシミュレーション解析  
竹盛 賢二（医療法人 社団仁誠会 仁誠会クリニック大津）

## 16:10~17:10 イブニングセミナー

### 「動画で見るバスキュラーアクセス治療の実際」

座長：天野 泉（名古屋バスキュラーアクセス天野記念診療所）  
若林 正則（駿東育愛会 望星第一クリニック）

ES-1 エコーを用いたPCBの実際（活用）  
井上 浩伸（済生会熊本病院）

ES-2 シェント閉塞に対する外科的血栓除去術・PTA  
～短時間手術こそ低侵襲治療～  
江口 大彦（福岡市民病院 血管外科）

共催：ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社

## 第2会場（演劇ホール）

## 9:30~11:00 よくわかるシリーズ 1

### 「エコー下穿刺そのトレーニング法 私はこうしている」

座長：小林 大樹（独立行政法人 労働者健康安全機構 関西労災病院 中央検査部）  
牧野 順一（医療法人 牧野医院）

YS1-1 エコーガイド下穿刺 習得率46.8% その背景には  
中田 祐輔（医療法人 牧野医院）

YS1-2 エコー下穿刺 そのトレーニング法  
佐久間宏治（医療法人社団クレド さとうクリニック）

YS1-3 エコー下穿刺そのトレーニング法 私はこうしている  
谷口 英治（医療法人心信会 池田バスキュラーアクセス・透析・内科）

## 11:00~11:50 特別企画1 「アクセス研究会20回の歴史」

座長：沼田 明（医療法人 尚腎会 高知高須病院）

### SL1-1 設立の経緯と展開の歴史

水口 潤（社会医療法人 川島会 川島病院）

川西 秀樹（医療法人 あかね会 土谷総合病院）

### SL1-2 バスキュラーアクセス技術・評価の進歩と研究会の貢献

春口 洋昭（飯田橋 春口クリニック）

### SL1-3 PD アクセス技術と教育への研究会の貢献

窪田 実（医療法人社団 中央白報会 白報会王子病院 内科）

### SL1-4 アクセス研究会と国際連携

佐藤 隆（医療法人 偕行会 名港共立クリニック）

## 12:00~13:00 ランチョンセミナー2

座長：内野 敬（医療法人財団松圓会 東葛クリニック病院）

春口 洋昭（飯田橋春日クリニック）

### LS2 Clinical experience and histological evaluation of Gore Acuseal Vascular Graft

Matteo Tozzi (Vascular Surgery, Department of Surgery and Morphological Sciences, University of Insubria School of Medicine, Ciroolo University Teaching Hospital, Varese-Italy)

共催：日本ゴア株式会社

## 13:10~14:40 よくわかるシリーズ2 「穿刺は知識か？技術か？」

総合司会：坪井 正人（医療法人偕行会 安城共立クリニック）

進行：不動寺美紀（福岡赤十字病院）

城間久美絵（熊本赤十字病院）

### YS2-1 穿刺は技術だ！！

徳田 勝哉（公益社団法人鹿児島共済会 南風病院 透析室）

### YS2-2 穿刺は知識！！

木村 剛（札幌市病院局 市立札幌病院）

**14:30~15:30 スポンサーセミナー2  
「JSDA インターベンション教育研修の現状 2016」**

座長：久木田和丘（社会医療法人北楡会 札幌北楡病院）  
廣谷紗千子（東京女子医科大学 腎臓外科）

**SS2-1 日本アクセス研究会**

**アクセス教育研修事業の概要**

深澤 瑞也（山梨大学医学部附属病院 血液浄化療法部）

**SS2-2 日本アクセス研究会教育研修事業とわれわれの取り組み  
～海外研修医師の受け入れを経験して～**

佐藤 隆（医療法人 偕行会 名港共立クリニック）

共催：ニプロ株式会社

**15:30~16:30 スポンサーセミナー3 「多面的な VA 管理方法」**

座長：友 雅司（大分大学医学部附属臨床工学センター）  
原田 孝司（医療法人衆和会 長崎腎病院）

**SS3-1 何故シャント閉塞が起こるのか？ 閉塞の予防は可能か？**

坪井 正人（医療法人偕行会 安城共立クリニック）

**SS3-2 BV 計、BCM のバスキュラーアクセスへの利用**

**～チーム回診を通して～**

安田 透（医療法人心信会 池田バスキュラーアクセス・透析・内科）

共催：日機装株式会社

**16:30~18:00 特別企画2 「熊本地震」**

座長：副島 一晃（社会福祉法人 恩賜財団 済生会熊本病院）  
嶋田 英敬（医療法人 如水会 嶋田病院）

**SL2-1 熊本地震時の透析医療**

久木山厚子（宇土中央クリニック）

**SL2-2 震源地に最も近い災害拠点病院の対応**

上木原宗一（熊本赤十字病院 総合内科）

**SL2-3 熊本地震における JHAT の活動と今後の課題**

山家 敏彦（学校法人 幾徳学園 神奈川工科大学）



## 第3会場（大会議室）

### 9:30～10:10 一般演題1 「教育」

座長：藤元 昭一（宮崎大学医学部附属病院 血液・血管先端医療学）  
土田 健司（医療法人 川島会 川島透析クリニック）

#### O1-1 VA手術記録の記載法に関する検討

東京女子医科大学 腎臓病総合医療センター 外科

○廣谷紗千子, 甲斐耕太郎, 森田さやか, 蜂須賀 健, 小川 勇一,  
三木 克幸, 岩藤 和広, 頓所 展, 三宮 彰仁, 村上 徹,  
小山 一郎, 中島 一朗, 淵之上昌平

#### O1-2 穿刺結果集計を用いた新入職員穿刺指導について

～VA管理システムを利用して～

<sup>1)</sup>(医) 医山会 埼玉クリニック 臨床工学部, <sup>2)</sup>(医) 埼玉会 埼玉草加病院

○三浦 真心<sup>1)</sup>, 飯田 知浦<sup>1)</sup>, 大久保史絵<sup>1)</sup>, 山本江利果<sup>1)</sup>, 奈良奈々江<sup>1)</sup>,  
糟谷 龍一<sup>1)</sup>, 渡辺 彩奈<sup>1)</sup>, 目崎 雄大<sup>1)</sup>, 永峰 竜太<sup>1)</sup>, 佐伯 直純<sup>2)</sup>,  
後藤 博道<sup>2)</sup>

#### O1-3 穿刺教育者の指導力向上への取り組み

特定医療法人 あかね会 中島土谷クリニック

○平 ひとみ, 森石みさき, 長岡 剛史, 真島菜々子

#### O1-4 バスキュラーアクセス感染予防対策 DVD の放映効果

～患者の意識向上に向けて～

(医) 心信会 池田バスキュラーアクセス・透析・内科

○山本 由育, 峰松由希子, 酒井美木子, 鎌田紗貴子, 川原田貴士,  
谷口 英治, 安田 透, 池田 潔

### 10:10～11:00 一般演題3 「アクセス手術(1)」

座長：室谷 典義（JCHO千葉病院）  
末光浩太郎（関西労災病院 内科（腎臓））

#### O3-1 腹膜透析カテーテル抜去の試み

ひびきクリニック

○椋島 成利

#### O3-2 当院の手術室業務におけるCEの仕事

<sup>1)</sup> 洛和会 音羽記念病院 CE部, <sup>2)</sup> 洛和会 音羽記念病院 腎臓外科

○江川慎太郎<sup>1)</sup>, 近藤 守寛<sup>2)</sup>, 中村 智宏<sup>2)</sup>, 細川 典久<sup>2)</sup>, 織田 聖章<sup>1)</sup>

#### O3-3 80歳以上透析患者のバスキュラーアクセス手術

<sup>1)</sup>(社) 横浜第一病院 バスキュラーアクセスセンター, <sup>2)</sup> 腎臓内科,

<sup>3)</sup>(社) 吉祥寺あさひ病院 バスキュラーアクセスセンター

○笹川 成<sup>1)</sup>, 宮本 雅仁<sup>1)</sup>, 佐藤 和宏<sup>1)</sup>, 大山 邦雄<sup>2)</sup>, 野口 智永<sup>3)</sup>

**O3-4 キマーゼ阻害薬を用いたシャント狭窄予防の試み（第1報）**

<sup>1)</sup>大阪医科大学大学院 医学研究科創薬医学, <sup>2)</sup>医療法人北辰会 有澤総合病院  
○金 徳男<sup>1)</sup>, 金宮 健翁<sup>2)</sup>, 前田陽一郎<sup>2)</sup>, 中倉 兵庫<sup>2)</sup>, 柴原 伸久<sup>2)</sup>,  
高井 真司<sup>1)</sup>

**O3-5 キマーゼ阻害薬を用いたシャント狭窄予防の試み（第2報）**

<sup>1)</sup>医療法人北辰会 有澤総合病院, <sup>2)</sup>大阪医科大学大学院 医学研究科創薬医学  
○金宮 健翁<sup>1)</sup>, 金 徳男<sup>2)</sup>, 前田陽一郎<sup>1)</sup>, 中倉 兵庫<sup>1)</sup>, 高井 真司<sup>2)</sup>,  
柴原 伸久<sup>1)</sup>

**11:00~11:50 一般演題5 「アクセス手術（2）」**

座長：百瀬 昭志（寿泉堂総合病院 泌尿器科）

笹川 成（横浜第一病院 バスキュラーアクセスセンター）

**O5-1 バスキュラーアクセス関連手術の技能習得へ向けた医師育成の取り組み**

<sup>1)</sup>腎不全センター 幸町記念病院 外科,  
<sup>2)</sup>岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 腎・免疫・内分泌代謝内科学,  
<sup>3)</sup>岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 消化器外科学,  
<sup>4)</sup>川崎医科大学附属病院 腎尿路・血液・糖尿病センター 腎臓内科,  
<sup>5)</sup>岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 腎・免疫・内分泌内科学 血液浄化療法  
人材育成システム開発学

○松田 浩明<sup>1)</sup>, 竹内 英実<sup>2)</sup>, 吉田 龍一<sup>3)</sup>, 桂 佑貴<sup>3)</sup>, 近藤 喜太<sup>3)</sup>,  
藤本 靖郎<sup>4)</sup>, 岡 良成<sup>1)</sup>, 杉山 齊<sup>5)</sup>, 佐々木 環<sup>4)</sup>, 宮崎 雅史<sup>1)</sup>

**O5-2 PD カテーテル留置術の工夫**

東京女子医科大学 腎臓外科

○三宮 彰仁, 甲斐耕太郎, 小川 勇一, 三木 克幸, 村上 徹,  
小山 一郎, 廣谷紗千子, 中島 一朗, 淵之上昌平

**O5-3 外頸静脈へのカフ型カテーテル挿入について**

<sup>1)</sup>JA 相模原協同病院 血液浄化センター, <sup>2)</sup>JA 相模原協同病院 看護部 人口透析室,  
<sup>3)</sup>JA 相模原協同病院 臨床工学室, <sup>4)</sup>橋本みなみ内科本院, <sup>5)</sup>日本大学大学院

○澁谷 陽平<sup>1)</sup>, 藤島 理恵<sup>1)</sup>, 鈴木 俊郎<sup>1)</sup>, 柴原 宏<sup>1)</sup>, 木村 知子<sup>2)</sup>,  
須田 春香<sup>2)</sup>, 斎藤由紀子<sup>2)</sup>, 小林 千恵<sup>2)</sup>, 吉田 昌浩<sup>3)</sup>, 新美 文子<sup>3)</sup>,  
小俣 利幸<sup>3)</sup>, 柴原 奈美<sup>4)</sup>, 高橋 進<sup>5)</sup>

**O5-4 カンボジアにおけるバスキュラーアクセス手術支援の現況**

<sup>1)</sup>大阪市立大学医学部附属病院 人工腎部, <sup>2)</sup>えいじんクリニック,  
<sup>3)</sup>守口敬任会病院, <sup>4)</sup>有澤総合病院,  
<sup>5)</sup>NPO 法人いつでもどこでも血液浄化インターナショナル

○長沼 俊秀<sup>1,5)</sup>, 武本 佳昭<sup>1,5)</sup>, 兵藤 透<sup>2,5)</sup>, 甘利 佳史<sup>3,5)</sup>,  
中嶋 章貴<sup>3,5)</sup>, 柴原 伸久<sup>4,5)</sup>

**O5-5 肥満症例に対するシャント作製及び静脈表在化の術式**

静岡県立総合病院 腎臓内科 透析アクセスセンター

○村上 雅章, 山田 龍, 岩谷 裕史, 大川 高生, 山本 琢己,  
西尾 治臣, 伊藤 健太, 松尾 陽子, 松尾 研, 田中 聡,  
森 潔, 森 典子

## 12:00~13:00 ランチョンセミナー3

座長：土田 健司（川島透析クリニック）

### LS3 バスキュラーアクセスにおける病診連携の取り組み

近藤 守寛（洛和会京都腎臓病センター）

共催：中外製薬株式会社

## 13:10~14:00 一般演題7 「AVG (1)」

座長：武本 佳昭（大阪市立大学医学部 泌尿器科）

新宅 究典（医療法人 あかね会 土谷総合病院）

### O7-1 人工血管内膜肥厚および自己静脈ステント内再狭窄に対するエイヒによる外科的内膜剥皮術の検討

日高病院 人工透析・移植外科

○安藤 哲郎, 進藤 充稔, 竹前 宏昭, 久保 隆史, 添野 真嗣

### O7-2 Gore ACUSEAL の使用経験

<sup>1)</sup>新都市病院 泌尿器科, <sup>2)</sup>十全記念病院

○伊原 博行<sup>1)</sup>, 津坂 恭央<sup>1)</sup>, 伊藤 吉三<sup>1)</sup>, 斎須 和浩<sup>2)</sup>

### O7-3 ゴア ACUSEAL バスキュラーグラフトの手術手技および短期成績の検討

福岡市民病院 血管外科

○本間 健一, 徳丸 達也, 江口 大彦

### O7-4 AVG 感染症例における人工血管の種類による比較検討

東京女子医科大学 腎臓外科

○森田さやか, 廣谷紗千子, 蜂須賀 健, 小川 勇一, 三木 克幸,  
岩藤 和広, 甲斐耕太郎, 中島 一朗, 淵之上昌平

### O7-5 実験からみた人工血管選択

<sup>1)</sup>大宮中央総合病院 VA センター、<sup>2)</sup>医療法人博友会友愛日進クリニック、

<sup>3)</sup>友愛クリニック

○四宮 敏彦<sup>1)</sup>, 杉山 倫子<sup>2)</sup>, 外山 聡彦<sup>2)</sup>, 中里 優一<sup>2)</sup>, 下山 博身<sup>3)</sup>

## 14:00~14:40 一般演題9 「AVG (2)」

座長：酒井 信治（信楽園病院 腎臓内科）

野島 武久（のじまバスキュラーアクセスクリニック）

### O9-1 内シャント不全に対するゴアアキュシールバスキュラーグラフトを用いたVVバイパス7例の経験

済生会横浜市東部病院 血管外科

○渋谷 慎太郎, 小野 滋司

### O9-2 日帰り手術でのポリウレタン人工血管バスキュラーアクセスの成績

<sup>1)</sup>東京歯科大学 市川総合病院 血管外科, <sup>2)</sup>小羊会 津田沼血管クリニック

○原田 裕久<sup>1,2)</sup>, 関本 康人<sup>1,2)</sup>, 藤村 直樹<sup>2)</sup>, 庄司 高裕<sup>2)</sup>,  
山添 真治<sup>2)</sup>, 池添 亨<sup>2)</sup>, 笹嶋 寛史<sup>1)</sup>

### O9-3 当科におけるアキュシールバスキュラーグラフトの治療成績

東京女子医科大学 腎臓外科

○小川 勇一, 廣谷紗千子, 井出 大志, 森田さやか, 蜂須賀 健,  
三木 克幸, 岩藤 和広, 頓所 展, 甲斐耕太郎, 三宮 彰仁,  
村上 徹, 小山 一郎, 中島 一郎, 淵之上昌平

### O9-4 動静脈血栓除去を要したシャント再建手術

<sup>1)</sup> のじまバスキュラーアクセスクリニック, <sup>2)</sup> 翠悠会診療所

○野島 武久<sup>1)</sup>, 本宮 康樹<sup>2)</sup>

## 14:40~15:30 一般演題11 「AVF」

座長：小鹿 雅隆（医療法人 社団清永会 矢吹病院 アクセス科）

櫻間 教文（重井医学研究所附属病院 外科）

### O11-1 上肢バスキュラーアクセス・インターベンションに対する超音波ガイド下・ 選択的知覚神経ブロックの有用性

<sup>1)</sup> 腎不全センター 幸町記念病院 外科,

<sup>2)</sup> 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 消化器外科学,

<sup>3)</sup> 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 腎・免疫・内分泌代謝内科学,

<sup>4)</sup> 腎不全センター 幸町記念病院 内科

○松田 浩明<sup>1)</sup>, 岡 良成<sup>1)</sup>, 桂 佑貴<sup>2)</sup>, 吉田 龍一<sup>2)</sup>, 竹内 英実<sup>3)</sup>,  
高津 成子<sup>4)</sup>, 宮崎 雅史<sup>1)</sup>

### O11-2 再建 AVF の検討 ～開存予後と過剰血流の predictor～

<sup>1)</sup> 横浜第一病院 バスキュラーアクセスセンター,

<sup>2)</sup> 吉祥寺あさひ病院 バスキュラーアクセスセンター

○宮本 雅仁<sup>1)</sup>, 佐藤 和宏<sup>1)</sup>, 野口 智永<sup>2)</sup>, 笹川 成<sup>1)</sup>, 千葉 哲男<sup>1)</sup>

### O11-3 上腕動脈表在化の返血として作成した,上腕尺側皮静脈内シャント

慈泉会 相澤病院 腎臓病・透析センター

○白鳥 勝子, 関 浩道, 戸田 滋, 小口 智雅

### O11-4 当院の AVF ～開存率と問題点～

香里ヶ丘有恵会病院 バスキュラーアクセスセンター

○大川 博永, 藤田 淳也

### O11-5 吻合部触診による AVF 管理の有用性

<sup>1)</sup> みはま病院 泌尿器科, <sup>2)</sup> みはま成田クリニック

○宮富 良穂<sup>1)</sup>, 猪又 扶美<sup>1)</sup>, 宋本 尚俊<sup>1)</sup>, 藤本 昌紀<sup>1)</sup>, 永倉 一武<sup>1)</sup>,  
村上 康一<sup>2)</sup>, 二瓶 直樹<sup>1)</sup>, 鬼塚 史朗<sup>1)</sup>, 坂井 健彦<sup>1)</sup>, 正井 基之<sup>1)</sup>,  
吉田 豊彦<sup>1)</sup>

## 15:30~16:20 一般演題13 「VAIVT (1)」

座長：野崎 剛（鹿児島市立病院 内科）  
川合 徹（医療法人 中央内科クリニック）

### O13-1 シェント PTA におけるパラレルワイヤー法の有効性

<sup>1)</sup> 蒼龍会 井上病院 放射線科, <sup>2)</sup> 蒼龍会 井上病院 内科,  
<sup>3)</sup> 蒼龍会 井上病院 泌尿器科

○森本 章<sup>1)</sup>, 山村みどり<sup>2)</sup>, 岩田 愛<sup>2)</sup>, 吾郷 太介<sup>2)</sup>, 三木 優子<sup>3)</sup>,  
児島 康行<sup>3)</sup>, 細見 由佳<sup>2)</sup>, 下村菜生子<sup>2)</sup>, 藤原木綿子<sup>2)</sup>, 土蔵 尚子<sup>2)</sup>,  
前田 忠明<sup>2)</sup>, 園田 実香<sup>2)</sup>, 中江 理絵<sup>2)</sup>, 宮部 美月<sup>2)</sup>, 辻本 吉広<sup>2)</sup>

### O13-2 繰り返す透析シェント再狭窄病変に対する薬剤溶出性バルーン (DCB) の有用性～DCB は開存期間を延長する～

心臓血管センター金沢循環器病院 循環器内科

○堀田 祐紀, 名村 正伸, 池田 正寿, 寺井 英伸, 木村 竜介,  
蒲生 忠継, 辻本 大輔, 役田 洋平, 藤田 主税

### O13-3 心機能と VAIVT 治療成績との関連についての検討

<sup>1)</sup> 信州大学 医学部 附属病院 腎臓内科, <sup>2)</sup> 神應透析クリニック

○橋本 幸始<sup>1)</sup>, 上條 祐司<sup>1)</sup>, 神應 太郎<sup>2)</sup>, 神應 裕<sup>2)</sup>

### O13-4 頻回 VAIVT にて患者が望む内シェントを維持した 1 症例

武内病院 内科

○町田 博文, 清原実千代, 武内 操, 武内 秀之

### O13-5 当院におけるエコー下 PTA10年を振り返る

(医) クレド さとうクリニック

○佐藤 純彦, 佐久間宏治, 川鍋 雄司, 本庄美恵子, 石塚 俊治

## 16:20~17:00 一般演題15 「VAIVT (2)」

座長：村田 敏晃（医療法人財団 華林会 村上華林堂病院 腎臓内科）  
矢野 和浩（ピーエスクリニック 透析・血管アクセスセンター）

### O15-1 VAIVT 後の止血における止血テープと自着性弾性包帯の有用性

<sup>1)</sup> (医) 中央内科クリニック, <sup>2)</sup> 広島大学病院透析内科

○川合 徹<sup>1)</sup>, 土井 盛博<sup>2)</sup>, 山田 敬子<sup>1)</sup>, 草野 由恵<sup>1)</sup>, 上田千賀子<sup>1)</sup>,  
川合 淳<sup>1)</sup>

### O15-2 バスキュラーアクセス治療時の疼痛対策についての検討

<sup>1)</sup> のじまバスキュラーアクセスクリニック, <sup>2)</sup> 翠悠会診療所

○野島 武久<sup>1)</sup>, 本宮 康樹<sup>2)</sup>

### O15-3 インフュージョン PTA バルーンを用いた VAIVT : 診療報酬改定に沿った多機能カテーテルの使用経験

(特医) あかね会 土谷総合病院

○新宅 究典, 川西 秀樹, 森石みさき, 白木 伸明, 番匠谷将孝,  
橋本 慎二, 佐伯 友樹, 川井 佑允, 高橋 輝, 土谷晋一郎

#### O15-4 実験から見た PTA バルーンカテーテルの特徴と選択

<sup>1)</sup> 大宮中央総合病院 VA センター、<sup>2)</sup> 医療法人博友会友愛日進クリニック、  
<sup>2)</sup> 友愛クリニック

○四宮 敏彦<sup>1)</sup>，杉山 倫子<sup>2)</sup>，外山 聡彦<sup>2)</sup>，中里 優一<sup>2)</sup>，下山 博身<sup>3)</sup>

### 17:00～18:00 一般演題17 「VAIVT (3)」

座長：笠原 寛（諏訪赤十字病院 内科）

佐藤 隆（医療法人 偕行会 名港共立クリニック 内科）

#### O17-1 画像上、中心静脈狭窄所見を認めないものの、PTA 施行後に静脈高血圧症が改善した一例

静岡県立総合病院 腎臓内科

○大川 高生，村上 雅章，岩谷 裕史，山田 龍，山本 琢己，  
西尾 治臣，伊藤 健太，北川 晃子，松尾 陽子，松尾 研，  
田中 聡，森 潔，森 典子

#### O17-2 非血栓性閉塞に対する VAIVT の治療適応と治療の工夫

<sup>1)</sup> (社) みやぎ清耀会 緑の里クリニック，<sup>2)</sup> 福島県立医科大学 災害医療支援講座

○石田 亜希<sup>1)</sup>，平沼 聡史<sup>1)</sup>，小柴 貴明<sup>2)</sup>，穴戸 洋<sup>1)</sup>

#### O17-3 屈曲部病変に対する cutting balloon を用いた VAIVT の有用性

(医) 回生会 宝塚病院

○中野 紘平，高橋 広季，塚 芳明，松本 宙士，長谷川 峻，  
畑田 憲吾，中村 誠志，馬殿 正人

#### O17-4 内シャント手術後に流入動脈 PTA が必要であった症例の検討

～術前動脈硬化評価の重要性～

<sup>1)</sup> 重井医学研究所附属病院 外科 ダイアライシスアクセスセンター，

<sup>2)</sup> 岡山大学病院消化器外科

○櫻間 教文<sup>1)</sup>，平松 聡<sup>1)</sup>，升田 智也<sup>2)</sup>，久保田哲史<sup>2)</sup>，谷本 光隆<sup>2)</sup>，  
野間 和広<sup>2)</sup>，吉田 龍一<sup>2)</sup>，楳田 祐三<sup>2)</sup>

#### O17-5 非血栓性閉塞（断絶）に対する静脈造影カテーテルを用いた VAIVT の有効性

(医) あさお会あさおクリニック

○吉澤 亮，前波 輝彦

#### O17-6 超音波による AVF 狭窄形態評価

<sup>1)</sup> 関西ろうさい病院 内科（腎臓），<sup>2)</sup> 関西ろうさい病院 臨床検査科

○末光浩太郎<sup>1)</sup>，小林 大樹<sup>2)</sup>，松岡 佑季<sup>1)</sup>，和泉 雅章<sup>1)</sup>

## 第4会場 (レストラン)

### 9:30~10:30 一般演題2 「合併症 (1)」

座長：増子 佳弘 (医療法人 札幌北クリニック)

池田 潔 (医療法人心信会 池田バスキュラーアクセス・透析・内科)

#### O2-1 大腿部人工血管に広範囲に拡大した血清腫の一例

<sup>1)</sup>長浜市立湖北病院 泌尿器科, <sup>2)</sup>土浦ベリルクリニック

○齋藤友充子<sup>1)</sup>, 林 一誠<sup>1)</sup>, 森 優<sup>2)</sup>, 伊達 成基<sup>1)</sup>

#### O2-2 ブラッドアクセス感染に対する治療経験

<sup>1)</sup>浜松医科大学 第二外科, <sup>2)</sup>浜松医科大学 救急部

○山本 尚人<sup>1)</sup>, 海野 直樹<sup>1)</sup>, 犬塚 和徳<sup>1)</sup>, 佐野 真規<sup>1,2)</sup>,  
斉藤 貴明<sup>1)</sup>, 杉澤 良太<sup>1)</sup>, 片橋 一人<sup>1)</sup>, 矢田 達朗<sup>1)</sup>, 嘉山 貴文<sup>1)</sup>

#### O2-3 大動脈瘤に伴う慢性 DIC により、アクセス作成後に止血困難であった2症例

<sup>1)</sup>横須賀共済病院, <sup>2)</sup>東京医科歯科大学医科付属病院

○樋口 真一<sup>1)</sup>, 桂川 史子<sup>1)</sup>, 川井 沙記<sup>1)</sup>, 柳 智貴<sup>1)</sup>, 七松 東<sup>1)</sup>,  
矢嶋 優<sup>1)</sup>, 安藝 昇太<sup>1)</sup>, 青柳 誠<sup>1)</sup>, 田中 啓之<sup>1)</sup>, 高橋 直宏<sup>2)</sup>

#### O2-4 医療用レーザ血流計ポケット LDF は上腕動脈血流量およびシャントのステール現象を予想できるか？

名古屋共立病院 バスキュラーアクセス治療センター

○三輪 尚史, 櫻井 寛, 桃原 啓介, 小野木健詞, 坪井 正人,  
佐藤 隆

#### O2-5 過剰血流に対する術前後の心エコーでの評価

飯田橋春口クリニック

○春口 洋昭, 鈴木裕美子, 小山 綾子, 富士原直美, 飯島 陽子,  
鈴木 智子, 橋本 瑞穂

#### O2-6 アクセス造設に難渋している若年透析患者の一例

<sup>1)</sup>戸田中央総合病院 泌尿器科 移植外科, <sup>2)</sup>戸田中央総合病院 腎臓内科

○室宮 泰人<sup>1)</sup>, 飯田 祥一<sup>1)</sup>, 高山 智裕<sup>1)</sup>, 島田 吉基<sup>1)</sup>, 尾本 和也<sup>1)</sup>,  
井野 純<sup>2)</sup>, 東間 紘<sup>1)</sup>

### 10:30~11:10 一般演題4 「合併症 (2)」

座長：錦戸 雅春 (長崎大学病院 血液浄化療法部)

佐藤 純彦 (医療法人 社団クレド さとうクリニック 外科)

#### O4-1 入院治療が必要となった VA 感染についての検討

<sup>1)</sup>蒼龍会 井上病院 内科, <sup>2)</sup>蒼龍会 井上病院 放射線科,

<sup>3)</sup>蒼龍会 井上病院 泌尿器科

○岩田 愛<sup>1)</sup>, 森本 章<sup>2)</sup>, 細見 由佳<sup>1)</sup>, 下村菜生子<sup>1)</sup>, 藤原木綿子<sup>1)</sup>,  
土蔵 尚子<sup>1)</sup>, 前田 忠昭<sup>1)</sup>, 中江 理絵<sup>1)</sup>, 宮部 美月<sup>1)</sup>, 吾郷 太介<sup>1)</sup>,  
児島 康行<sup>3)</sup>, 三木 優子<sup>3)</sup>, 辻本 吉広<sup>1)</sup>

#### O4-2 上腕動脈表在化術後に急変し死の転帰を辿った高度心機能低下症例

<sup>1)</sup> 関東労災病院 腎臓内科, <sup>2)</sup> 横浜第一病院 バスキュラーアクセスセンター,  
<sup>3)</sup> 関東労災病院 救急総合診療科, <sup>4)</sup> 関東労災病院 循環器内科,  
<sup>5)</sup> 関東労災病院 病理診断科

○矢尾 淳<sup>1)</sup>, 藤岡 愛<sup>1)</sup>, 笹川 成<sup>2)</sup>, 富田 瑛子<sup>1)</sup>, 久野 芳裕<sup>1)</sup>,  
鎌田 一寿<sup>1)</sup>, 小西 竜太<sup>3)</sup>, 柴田 正行<sup>4)</sup>, 並木 淳郎<sup>4)</sup>, 田中 大貴<sup>5)</sup>,  
植草 利公<sup>5)</sup>, 横地 章生<sup>1)</sup>

#### O4-3 スチール症候群に対する光電式容積脈波法を用いた術中手指血圧の評価

浜松医科大学 第二外科・血管外科

○犬塚 和徳, 海野 直樹, 山本 尚人, 佐野 真規, 斉藤 貴明, 杉澤  
良太, 片橋 一人, 矢田 達朗, 嘉山 貴文

#### O4-4 当院における鎖骨下静脈狭窄（閉塞）症例における血管内治療の成績及び予後

<sup>1)</sup> 偕行会 安城共立クリニック, <sup>2)</sup> 偕行会 透析医療事業部

○坪井 正人<sup>1)</sup>, 桃原 啓介<sup>2)</sup>

### 11:10~11:50 一般演題6 「合併症（3）」

座長：花島 成利（ひびきクリニック）

有菌 健二（熊本中央病院）

#### O6-1 静脈高血圧症に対し AVF 閉鎖にて加療を行った2症例

<sup>1)</sup> 誠仁会 みはま病院, <sup>2)</sup> 誠仁会 みはま佐倉クリニック

○鬼塚 史朗<sup>1)</sup>, 永川 修<sup>2)</sup>, 安藤 研<sup>2)</sup>, 宋本 尚俊<sup>1)</sup>, 宮富 良穂<sup>1)</sup>,  
永倉 一武<sup>1)</sup>, 二瓶 直樹<sup>1)</sup>, 坂井 健彦<sup>1)</sup>, 正井 基之<sup>1)</sup>, 吉田 豊彦<sup>1)</sup>

#### O6-2 シャント出血トラブルの当院での対応

<sup>1)</sup> 洛和会音羽記念病院 腎臓透析外科, <sup>2)</sup> 洛和会音羽記念病院 腎臓内科

○中村 智宏<sup>1)</sup>, 細川 典久<sup>2)</sup>, 近藤 守寛<sup>2)</sup>

#### O6-3 人工血管を使用せずに修復した狭窄を伴うシャント静脈瘤の1例

<sup>1)</sup> 獨協医科大学病院ハートセンター 心臓・血管外科,

<sup>2)</sup> (医) 為王会 尾形クリニック

○緒方 孝治<sup>1)</sup>, 佐久間泰弘<sup>2)</sup>, 柴崎 郁子<sup>1)</sup>, 桑田 俊之<sup>1)</sup>, 堀 貴行<sup>1)</sup>,  
小川 博永<sup>1)</sup>, 武井 祐介<sup>1)</sup>, 金澤 祐太<sup>1)</sup>, 菅野 靖幸<sup>1)</sup>, 福田 宏嗣<sup>1)</sup>

#### O6-4 バスキュラーアクセス(VA)トラブル早期発見への取り組み

湘南鎌倉総合病院 血液浄化センター

○玉城奈七子, 猪俣 隼人, 村上奈央子, 種山かよ子, 三宅 克典,  
真栄里恭子, 日高 寿美, 小林 修三

### 12:00~13:00 ランチョンセミナー4

座長：副島 一晃（済生会熊本病院 腎臓科）

#### LS4 エコーを活用したVA管理

大川 博永（医療法人 心信会 大川バスキュラーアクセス・腎クリニック）

共催：協和発酵キリン株式会社



## 13:10~14:10 一般演題8 「穿刺(1)」

座長：瓜生 康平（中間市立病院）

柴原 宏（JA神奈川県厚生連 相模原協同病院 血液浄化センター）

### O8-1 血液透析患者の外見的な概念が変わる

～ボタンホール（BH）穿刺患者のシャント肢の実際50例～

社会医療法人 頌徳会 日野クリニック 血液浄化室

○村林 智恵, 佐藤 正一, 井手原梢子, 左海 尚子, 立山 芳久,  
大栗 克之, 東芝 昌樹, 今野 雄介

### O8-2 非接触型・静脈可視化装置「Stat Vein」の当クリニックの使用評価

（医）すすきネフロクリニック

○箭本 結花, 荒川美智代, 土屋 孝, 長田 一元, 内山 俊介,  
野村 照久, 鈴木斐庫人

### O8-3 エコーガイド下穿刺の業務改善効果～患者様とスタッフのために～

医療法人 高橋内科クリニック

○平山 遼一, 細川 典子, 木村奉相子, 渡邊 京子, 中西 理子,  
長嶺 裕介, 真崎 優樹, 下池 英明, 下池 朋子, 高橋 尚

### O8-4 エコーガイド下穿刺における短軸交差法と長軸平行法の上手な活用方法

（医）クレド さとうクリニック

○佐久間宏治, 内海 展子, 川鍋 雄司, 石塚 俊治, 佐藤 純彦

### O8-5 当院におけるエコーガイド下穿刺の取り組み

（医）三村・久木山会 宇土中央クリニック

○古里 直人, 稲崎 渉, 田代 文隆, 田中 晋吾, 久木山厚子

### O8-6 CAPD 管理におけるエコーガイド下内頸静脈直接穿刺の有用性

<sup>1)</sup> 社会福祉法人 恩賜財団 済生会熊本病院 腎泌尿器センター,

<sup>2)</sup> 社会福祉法人 恩賜財団 済生会熊本病院 臨床工学部,

<sup>3)</sup> 社会福祉法人 恩賜財団 済生会熊本病院 病院

○井上 浩伸<sup>1)</sup>, 副島 一晃<sup>1,2)</sup>, 近浦 慶太<sup>1)</sup>, 中川美悠紀<sup>1)</sup>,  
林田 章宏<sup>1)</sup>, 村田 真紀<sup>1)</sup>, 石田 秀太<sup>1)</sup>, 渡辺 麻耶<sup>1)</sup>, 占部 裕巳<sup>1)</sup>,  
三上 洋<sup>1)</sup>, 福井 秀幸<sup>1)</sup>, 白井 純宏<sup>1)</sup>, 渡邊紳一郎<sup>1)</sup>, 町田 二郎<sup>1)</sup>,  
副島 秀久<sup>3)</sup>

## 14:10~15:10 一般演題10 「穿刺(2)」

座長：福田 誠（佐賀大学医学部附属病院 腎臓内科）

窪田 実（医療法人社団 中央白報会 白報会王子病院 内科）

### O10-1 維持血液透析患者の穿刺疼痛緩和に対するエムラRクリーム使用効果 ～VASでの評価

（医）永生会 まつした腎クリニック

○渡辺小百合, 清水 明葉, 山口 松子, 笠田寿美子, 多胡紀一郎,  
羽根田 破, 松下 和通

**O10-2 エコーガイド下穿刺における痛みの検討～ブラインド穿刺との比較～**

(医) 高橋内科クリニック 看護部

○中西 理子, 平山 遼一, 古賀 裕也, 藤田 晃弘, 真崎 優樹,  
下池 朋子, 下池 英明, 高橋 尚

**O10-3 リドカイン及びプロピトカイン共融混合物「エムラクリーム」の穿刺痛緩和効果の評価**

<sup>1)</sup> 社会医療法人財団 石心会 さやま腎クリニック CE 室,  
<sup>2)</sup> 社会医療法人財団 石心会 さやま腎クリニック 薬剤室,  
<sup>3)</sup> 社会医療法人財団 石心会 さやま腎クリニック 腎臓内科

○伊藤 風起<sup>1)</sup>, 石川 一人<sup>1)</sup>, 生沼 直人<sup>1)</sup>, 山元 綾子<sup>1)</sup>, 大久保和俊<sup>1)</sup>,  
飯沼 香里<sup>2)</sup>, 池田 直史<sup>3)</sup>

**O10-4 穿刺の「痛み・不安」に対するアンケート調査報告**

(医) クレド さとうクリニック

○内海 展子, 佐久間宏治, 川鍋 雄司, 本庄美恵子, 中村智恵実,  
青野 芳子, 石塚 俊治, 佐藤 純彦

**O10-5 エコー下穿刺の離脱手順**

<sup>1)</sup> 立川総合病院 腎センター, <sup>2)</sup> 立川総合病院 腎臓内科

○渡邊 弘一<sup>1)</sup>, 吉岡 友基<sup>2)</sup>, 内山 春翔<sup>1)</sup>, 梶澤 麻美<sup>1)</sup>, 青柳 貴洋<sup>1)</sup>,  
荒井恵美子<sup>1)</sup>, 赤澤 隆一<sup>1)</sup>, 大澤 善和<sup>1)</sup>, 荒木 恵夫<sup>1)</sup>, 石橋 凌<sup>1)</sup>,  
横山 築<sup>1)</sup>, 大塚 忠司<sup>2)</sup>, 青柳 竜治<sup>2)</sup>

**O10-6 エコーガイド下穿刺における止血の検討**

高橋内科クリニック

○藤田 晃弘, 平山 遼一, 中西 理子, 古賀 裕也, 真崎 優樹,  
下池 朋子, 下池 英明, 高橋 尚

**15:10～16:00 一般演題12 「カテーテル (1)」**

座長：稲田 良郁 (中間市立病院)

久保田孝雄 (自衛隊中央病院 腎臓内科)

**O12-1 当院における長期留置カテーテルの管理報告**

(医) 宇土中央クリニック

○中川 美佐, 高陽 真也, 鈴木 織枝, 浦 陽子, 久木山厚子

**O12-2 カフ型カテーテル出口部感染に対するアルコール処置の検討**

東葛クリニック病院 外科

○内野 敬, 中井 宏昌, 市橋 弘章, 佐々木 司, 東 仲宣

**O12-3 内頸静脈カテーテル適正挿入の課題～腕頭静脈合流部の関門～**

自衛隊中央病院 腎臓内科

○久保田孝雄, 藤井 博子, 田之上桂子, 千田 将光, 松延 華子

**O12-4 透析導入時に早期退院した超高齢患者4症例の検討**  
～カフ型カテーテルのブリッジユースとシャワー洗浄～

<sup>1)</sup> JA 相模原協同病院 看護部 人工透析室,  
<sup>2)</sup> JA 相模原協同病院 血液浄化センター,  
<sup>3)</sup> JA 相模原協同病院 病理診断科, <sup>4)</sup> 橋本みなみ内科本院, <sup>5)</sup> 日本大学大学院

○須田 春香<sup>1)</sup>, 木村 知子<sup>1)</sup>, 斎藤由紀子<sup>1)</sup>, 小林 千恵<sup>1)</sup>, 澁谷 陽平<sup>2)</sup>,  
藤島 理恵<sup>2)</sup>, 鈴木 俊郎<sup>2)</sup>, 柴原 宏<sup>2)</sup>, 風間 暁男<sup>3)</sup>, 柴原 奈美<sup>4)</sup>,  
高橋 進<sup>5)</sup>

**O12-5 新しいカフ型カテーテル『パ lindローム プレシジョン』の臨床的有用性について**

<sup>1)</sup> JA 相模原協同病院 血液浄化センター, <sup>2)</sup> JA 相模原協同病院 臨床工学室,  
<sup>3)</sup> JA 相模原協同病院 看護部 人工透析室, <sup>4)</sup> 橋本みなみ内科本院,  
<sup>5)</sup> 日本大学大学院

○柴原 宏<sup>1)</sup>, 澁谷 陽平<sup>1)</sup>, 藤島 理恵<sup>1)</sup>, 鈴木 俊郎<sup>1)</sup>, 吉田 昌浩<sup>2)</sup>,  
新美 文子<sup>2)</sup>, 小俣 利幸<sup>2)</sup>, 木村 知子<sup>3)</sup>, 須田 春香<sup>3)</sup>, 斎藤由紀子<sup>3)</sup>,  
小林 千恵<sup>3)</sup>, 柴原 奈美<sup>4)</sup>, 高橋 進<sup>5)</sup>

**16:00～16:50 一般演題14 「カテーテル (2)」**

座長：金山 由紀（埼玉医科大学総合医療センター 臨床工学部）

吉田 一成（北里大学医学部 新世紀医療開発センター 臓器移植・再生医療学）

**O14-1 外来維持透析クリニックでの『パ lindローム プレシジョン』の使用経験について**

<sup>1)</sup> 橋本みなみ内科本院, <sup>2)</sup> JA 相模原協同病院 血液浄化センター,  
<sup>3)</sup> JA 相模原協同病院 病理診断科, <sup>4)</sup> 日本大学 大学院

○柴原 奈美<sup>1)</sup>, 澁谷 陽平<sup>2)</sup>, 藤島 理恵<sup>2)</sup>, 鈴木 俊郎<sup>2)</sup>, 柴原 宏<sup>2)</sup>,  
風間 暁男<sup>3)</sup>, 高橋 進<sup>4)</sup>

**O14-2 ジェントルキャス硬度傾斜タイプトリプルルーメンの臨床的有用性について**

<sup>1)</sup> JA 相模原協同病院 血液浄化センター, <sup>2)</sup> JA 相模原協同病院 臨床工学室,  
<sup>3)</sup> JA 相模原協同病院 看護部 人工透析室, <sup>4)</sup> 橋本みなみ内科本院,  
<sup>5)</sup> 日本大学 大学院

○窪田 彬<sup>1)</sup>, 澁谷 陽平<sup>1)</sup>, 藤島 理恵<sup>1)</sup>, 鈴木 俊郎<sup>1)</sup>, 柴原 宏<sup>1)</sup>,  
吉田 昌浩<sup>2)</sup>, 新美 文子<sup>2)</sup>, 小俣 利幸<sup>2)</sup>, 須田 春香<sup>3)</sup>, 木村 知子<sup>3)</sup>,  
斎藤由紀子<sup>3)</sup>, 柴原 奈美<sup>4)</sup>, 高橋 進<sup>5)</sup>

**O14-3 カテーテル在宅血液透析を行っている症例のカテーテルトラブル内容**

(医) 心信会 池田バスキュラーアクセス・透析・内科

○岩下 廉史, 杉本 膳寿, 森藤 祐美, 松田みゆき, 大橋しのぶ,  
堀 妙子, 安田 透, 池田 潔

**O14-4 カフ付きトンネル型カテーテルの出口部皮膚における病理組織学的検討**

<sup>1)</sup> 相模原協同病院 病理診断科, <sup>2)</sup> 相模原協同病院, <sup>3)</sup> 橋本みなみ内科本院,  
<sup>4)</sup> 日本大学大学院

○風間 暁男<sup>1)</sup>, 柴原 宏<sup>2)</sup>, 柴原 奈美<sup>3)</sup>, 高橋 進<sup>4)</sup>

**O14-5 当院におけるカフ型カテーテル留置術の開存期間の検討**

医療法人善仁会 横浜第一病院

○佐藤 和宏, 宮本 雅仁, 笹川 成, 千葉 哲男, 大山 邦雄

## 16:50~18:00 一般演題16 「アクセス管理 (1)」

座長：中村 智宏（洛和会ヘルスケアシステム 洛和会音羽記念病院）

水口 潤（医療法人 川島会 川島病院）

### O16-1 「シャント血管ミルキング法」により長期開存を可能にした3症例の報告

<sup>1)</sup> 東北公済病院, <sup>2)</sup> 阿知須共立病院, <sup>3)</sup> シャントクリニック仙台東,

<sup>4)</sup> JCHO 仙台病院

○石田ヨウコ<sup>1)</sup>, 中村 丹美<sup>2)</sup>, 後藤 靖雄<sup>3)</sup>, 佐々木 茂<sup>4)</sup>, 栗原 功<sup>1)</sup>

### O16-2 当院におけるアクセス管理の取り組み～シャントマッサージを開始して～

あずま腎クリニック

○安藤 博子, 栗田めぐみ, 高橋美由紀, 伊藤みえ子, 高石 誠,

門間 未夏, 高橋真理子, 後藤 雅宏, 東 昌広

### O16-3 (公社) 日本臨床工学技士会

バスキュラーアクセス管理委員会の取り組みと今後の展望

<sup>1)</sup> 東京女子医科大学 臨床工学部,

<sup>2)</sup> (公社) 日本臨床工学技士会 バスキュラーアクセス管理委員会

○村上 淳<sup>1,2)</sup>, 柴田 昌典<sup>2)</sup>, 川崎 忠行<sup>2)</sup>, 池澤 正雄<sup>2)</sup>,

宮本 照彦<sup>2)</sup>, 小俣 利幸<sup>2)</sup>, 人見 泰正<sup>2)</sup>, 武本 佳昭<sup>2)</sup>, 土田 健司<sup>2)</sup>,

山家 敏彦<sup>2)</sup>

### O16-4 オリジナル穿刺トラブルフローチャートの作成と現状調査

医療法人 永生会 まつした腎クリニック

○内藤 憲二, 鶴田 和仁, 池田 光章, 星野 輝夫, 羽根田 破,

多胡紀一郎, 松下 和通

### O16-5 シャント肢の屈曲予防が頻回閉塞の離脱に著効した1例

～シーネ固定を日常生活に取り入れて～

社会医療法人北楡会 札幌北楡病院 人工臓器治療センター

○若林マリア, 渡辺 一成, 橋本みどり, 飯田 潤一, 久木田和丘,

目黒 順一, 米川 元樹

### O16-6 VA 管理における加圧式 VA マッサージ

医療法人 心信会 池田バスキュラーアクセス・透析・内科

○飯田 輝昭, 谷口 英治, 杉本 膳寿, 岩下 廉史, 吉田 朋美,

上野 庸介, 秋穂 寿嗣, 川原田貴士, 安田 透, 池田 潔

### O16-7 カフ型カテーテル管理におけるクリアランスギャップの有用性の検討

<sup>1)</sup> 熊本赤十字病院 総合内科臨床工学課, <sup>2)</sup> 熊本赤十字病院 腎センター

○江口めぐみ<sup>1)</sup>, 米村 和憲<sup>1)</sup>, 鳥越 和就<sup>1)</sup>, 中村 博文<sup>1)</sup>, 森 正樹<sup>1)</sup>,

村上 智章<sup>1)</sup>, 宮田 昭<sup>2)</sup>

第1会場 (コンサートホール)

9:00~11:00 パネルディスカッション 「長期カテ感染管理の今とこれからを考える」

座長：東 仲宣 (医療法人 財団松圓会 東葛クリニック病院)  
宮形 滋 (社会医療法人 明和会 中通総合病院 泌尿器科)

基調講演：「長期カテーテル感染予防の基礎と臨床」

森兼 啓太 (山形大学医学部附属病院 検査部・感染制御部)

PD-1 透析カテーテルに関連した感染の実態

～カフ型カテーテルの管理方法の過去、現在、これから～  
谷口 弘美 (医療法人財団 松圓会 東葛クリニック病院)

PD-2 当施設でのカフ型カテーテルに対する感染管理

～出口部評価とシャワー洗浄について～  
須田 春香 (JA 相模原協同病院 看護部 人工透析室)

PD-3 当院の長期留置カテーテル管理の現状

鈴木 織枝 (医療法人社団 三村・久木山会 宇土中央クリニック)

11:00~11:30 くまもん座 上映会

11:40~12:40 ランチョンセミナー5

「シャント PTA の実際～どのバルーンを選んでどのように拡張するか～」

座長：池田 潔 (医療法人 心信会 池田バスキュラーアクセス・透析・内科)  
小川 智也 (埼玉医科大学総合医療センター)

LS5-1 堀田 祐紀 (金沢循環器病院)

LS5-2 野口 智永 (吉祥寺あさひ病院)

共催：株式会社メディコン

12:50~13:10 総会

13:10~ 閉会式

## 第2会場（演劇ホール）

### 8:00～9:00 モーニングセミナー1 「カテーテル感染対策」

座長：金井 英俊（小倉記念病院）

MS1-1 川端 知晶（熊本赤十字病院）

MS1-2 上條 由佳（日本赤十字医療センター）

共催：株式会社ジェイ・エム・エス

### 9:00～10:30 International Symposium 「バスキュラーアクセスのニューホライズン」

座長：大平 整爾（医療法人社団 東桑会 札幌北クリニック）

Jeffrey Harold Lawson (Duke University)

IS-1 **Clinical Experience of Bioengineered Human Acellular Vessels for Dialysis Access**

Jeffrey Harold Lawson (Duke University)

IS-2 **Treatment strategy of prosthetic vascular access and future prospects**

Matteo Tozzi (Vascular Surgery, Department of Surgery and Morphological Sciences, University of Insubria School of Medicine, Ciroolo University Teaching Hospital, Varese-Italy)

IS-3 **Insertion of PD catheters with percutaneous techniques**

Stephen Joseph May (Tamworth Base Hospital Examiner ACP for FRACP)

### 10:30～11:30 スポンサーセミナー4 「超音波によるVA管理・治療の実際とその限界」

座長：天野 泉（名古屋バスキュラーアクセス天野記念診療所）

大川 博永（医療法人心信会大川バスキュラーアクセス・腎クリニック）

SS4-1 佐藤 暢（桃仁会病院 泌尿器科）

SS4-2 人見 泰正（桃仁会病院 臨床工学科）

共催：株式会社カネカメディックス

### 11:40～12:40 ランチョンセミナー6

座長：土井 盛博（広島大学病院 透析内科）

LS6 **CKDの治療戦略を考える ～糖尿病性腎症を中心に**

西野 友哉（長崎大学病院 腎臓内科）

共催：田辺三菱製薬株式会社

## 第3会場（大会議室）

### 8:00～9:00 モーニングセミナー2

座長：池田 潔（医療法人 心信会 池田バスキュラーアクセス・透析・内科）

#### MS2 透析患者に対する PAD 治療

江口 大彦（福岡市民病院 血管外科）

共催：カーディナルヘルスジャパン

### 9:00～10:00 スポンサーセミナー5

#### 「VAIVT の限界点を探る ～Angio Sculpt への可能性と期待～」

座長：土井 盛博（広島大学病院透析内科）

SS5-1 笹川 成（横浜第一病院）

SS5-2 堀田 祐紀（心臓血管センター 金沢循環器病院）

共催：ボルケーノ・ジャパン株式会社

### 10:30～11:30 スポンサーセミナー6 「シャントレス透析」

座長：甲斐 耕太郎（東京女子医科大学）

副島 一晃（済生会熊本病院）

SS6-1 四枝 英樹（原三信病院）

SS6-2 井上 浩伸（済生会熊本病院）

共催：キッセイ薬品工業株式会社

### 11:40～12:40 ランチョンセミナー7 「抗血栓性 UK カフ付カテーテル臨床使用成績」

座長：久木田和丘（社会医療法人北楡会 札幌北楡病院）

東仲 宣（医療法人財団松圓会 東葛クリニック病院）

#### LS7-1 UK カフ付カテーテルの早期成績

中井 宏昌（医療法人財団松圓会 東葛クリニック病院 血管外科）

#### LS7-2 UK カフ付カテーテルの挿入手技と当院の成績

濱之上 哲（熊本赤十字病院 腎センター兼総合内科）

#### LS7-3 長期留置カテーテル「UK カフ付カテーテル」の中・長期成績

飯田 潤一（医療法人北楡会 札幌北楡病院 外科）

共催：ニプロ株式会社

## 第4会場 (レストラン)

### 9:00~9:50 一般演題18 「アクセス管理 (2)」

座長：松岡 哲平 (医療法人 社団大誠会)

深澤 瑞也 (山梨大学医学部附属病院 血液浄化療法部)

#### O18-1 日機装社製透析量モニタ (DDM) による VA 再循環リアルタイムモニタリングの可能性

<sup>1)</sup> 東京女子医科大学 臨床工学部, <sup>2)</sup> 東京女子医科大学 血液浄化療法科,

<sup>3)</sup> 東京女子医科大学 臨床工学科, <sup>4)</sup> 東京女子医科大学 第四内科

○若山 功治<sup>1)</sup>, 平川 晋也<sup>1)</sup>, 石森 勇<sup>1)</sup>, 村上 淳<sup>1)</sup>, 金子 岩和<sup>1)</sup>,  
木全 直樹<sup>2)</sup>, 花房 規男<sup>2)</sup>, 峰島三千男<sup>3)</sup>, 新田 孝作<sup>4)</sup>, 土谷 健<sup>2)</sup>

#### O18-2 グラフト吹き流し法 (片端吻合によるグラフト内挿術) による過剰血流制御～導入後42か月の成績～

<sup>1)</sup> 新都市医療研究会 玄々堂君津病院 腎臓・移植外科,

<sup>2)</sup> 新都市医療研究会 玄々堂君津病院 血管外科,

<sup>3)</sup> 新都市医療研究会 玄々堂君津病院 消化器外科

○大崎 慎一<sup>1)</sup>, 佐藤 和弘<sup>2)</sup>, 工藤 真司<sup>1)</sup>, 長谷川 誠<sup>3)</sup>, 永嶋 嘉嗣<sup>2)</sup>,  
池田 重雄<sup>3)</sup>

#### O18-3 相対的過剰血流に対してシャント閉鎖をしたところ味覚障害と食欲が著明に改善した一例

<sup>1)</sup> 神應透析クリニック, <sup>2)</sup> 信州大学医学部附属病院 腎臓内科

○神應 太郎<sup>1)</sup>, 城井 一成<sup>1)</sup>, 上嶋 夏清<sup>1)</sup>, 松下奈津美<sup>1)</sup>, 黒岩 夏子<sup>1)</sup>,  
小林あすか<sup>1)</sup>, 小林 信彦<sup>1)</sup>, 橋本 幸始<sup>2)</sup>, 上條 祐司<sup>2)</sup>, 神應 裕<sup>1)</sup>

#### O18-4 シャント過剰血流に関する検討～心機能との関連～

<sup>1)</sup> (社医) 川島会 川島病院, <sup>2)</sup> (社医) 川島会 川島透析クリニック

○吉川由佳里<sup>1)</sup>, 多田 浩章<sup>1)</sup>, 山田真由美<sup>1)</sup>, 酒井 誠人<sup>1)</sup>, 正木 千晶<sup>1)</sup>,  
高松 典通<sup>1)</sup>, 木村 建彦<sup>1)</sup>, 土田 健司<sup>2)</sup>, 水口 潤<sup>1)</sup>, 川島 周<sup>1)</sup>

#### O18-5 肘部 AVF の過剰血流に対する部分的流出静脈単純結紮術の有用性

<sup>1)</sup> 信州大学医学部附属病院 腎臓内科, <sup>2)</sup> 神應透析クリニック

○上條 祐司<sup>1)</sup>, 橋本 幸始<sup>1)</sup>, 城井 一成<sup>2)</sup>, 小林 信彦<sup>2)</sup>, 神應 太郎<sup>2)</sup>,  
神應 裕<sup>2)</sup>

### 9:50~10:40 一般演題19 「アクセス管理 (3)」

座長：宮崎 雅史 (医療法人 腎不全センター 幸町記念病院 外科)

前波 輝彦 (医療法人 あさお会 あさおクリニック)

#### O19-1 安価なドライブレコーダーを利用した動画シャントマップ

京都市立病院 腎臓内科

○鎌田 正, 山本耕治郎, 小口綾貴子, 宇山 広美, 朱 星華,  
富田 真弓, 家原 典之



### O19-2 当院における超音波画像診断装置を活用してのVA管理

<sup>1)</sup> 社会医療法人明和会 中通総合病院 血液浄化療法部, <sup>2)</sup> 同 泌尿器科

○平塚 広樹<sup>1)</sup>, 佐藤 幸治<sup>1)</sup>, 今西 望<sup>1)</sup>, 武田 宜子<sup>1)</sup>, 挽野慎之介<sup>1)</sup>,  
高橋さくら<sup>1)</sup>, 庄司 裕太<sup>1)</sup>, 柏谷奈津希<sup>1)</sup>, 高島 俊介<sup>1)</sup>, 村上 亨<sup>1)</sup>,  
佐々木 亘<sup>1)</sup>, 宮形 滋<sup>2)</sup>

### O19-3 中心静脈病変の評価には血管内超音波 (IVUS) が欠かせない

(医) 望星会望星病院

○浅野 学, 小口 健一, 岩淵 仁

### O19-4 バスキュラーアクセスに対する超音波機能評価が鎖骨下動脈盗血症候群を発見する契機となった1症例

<sup>1)</sup> (医) 三祥会 腎不全センター 幸町記念病院 検査部,

<sup>2)</sup> (医) 三祥会 腎不全センター 幸町記念病院 外科,

<sup>3)</sup> (一財) 津山慈風会 津山中央記念病院 腎臓内科,

<sup>4)</sup> (一財) 津山慈風会 津山中央病院 循環器内科,

<sup>5)</sup> (医) 三祥会 腎不全センター 幸町記念病院 内科

○八杉 潤<sup>1)</sup>, 松田 浩明<sup>2)</sup>, 堀家 英之<sup>3)</sup>, 山中 俊明<sup>4)</sup>, 田中 典子<sup>1)</sup>,  
岡 良成<sup>2)</sup>, 高津 成子<sup>5)</sup>, 宮崎 雅史<sup>2)</sup>

### O19-5 タブレットシステムを用いたアクセス管理とPTA施術者による術前エコーの有用性

<sup>1)</sup> 立川総合病院 腎臓内科, <sup>2)</sup> 東京慈恵会医科大学 腎臓高血圧内科

○吉岡 友基<sup>1, 2)</sup>, 大塚 忠司<sup>1)</sup>, 青柳 竜治<sup>1)</sup>

## 10:40~11:40 一般演題20 「アクセス管理 (4)」

座長: 兵藤 透 (医療法人 財団倉田会 えいじんクリニック)

沼田 明 (医療法人 尚腎会 高知高須病院)

### O20-1 脱血状態を確認するためにピローからのアプローチ

釧路泌尿器科クリニック

○大澤 貞利, 山本 英博, 斉藤 辰巳, 伊藤 正峰, 佐野 洋,  
久島 貞一

### O20-2 バスキュラーアクセス管理におけるBV計再循環率測定値の位置づけ

すずきネフロクリニック

○土屋 孝, 秋山祐太郎, 市村 将基, 田中 俊明, 保坂 隆夫,  
武井 勝也, 長田 一元, 野村 照久, 内山 俊介, 鈴木斐庫人

### O20-3 鎖骨下静脈の3DCTにおける造影剤量適正化の検討

(医) あかね会 土谷総合病院 放射線室

○松本 頼明, 舩田 隆則, 山下由香利, 小林 由枝, 今田 直幸

### O20-4 VA機能不全の早期発見を目指して~STSの評価項目を見直し~

特定医療法人しょう純会 武内病院

○小島 裕子, 奥村 美香, 佐藤 恵理, 川村 順子, 不破 泰子,  
堤 翔子, 佐々木太一, 町田 博文

## O20-5 実血流量を確保するためのバスキュラーアクセス管理

<sup>1)</sup>(医) 清永会 本町矢吹クリニック 臨床工学部, <sup>2)</sup>内科,

<sup>3)</sup>(医) 清永会 矢吹病院 アクセス科

○工藤 りか<sup>1)</sup>, 田村 好伸<sup>1)</sup>, 白澤 賢<sup>1)</sup>, 佐々木信弥<sup>1)</sup>, 工藤 健一<sup>2)</sup>,  
小鹿 雅隆<sup>3)</sup>

## O20-6 人工血管内シャントのモニタリングにおける静的静脈圧、グラフト流入圧およびアクセス流量の関係性

<sup>1)</sup>北楡会札幌北楡病院 臨床工学技術部, <sup>2)</sup>北楡会札幌北楡病院 外科

○土濃塚広樹<sup>1)</sup>, 久木田和丘<sup>2)</sup>, 目黒 順一<sup>2)</sup>, 米川 元樹<sup>2)</sup>

## ポスター会場 (演劇ホールロビー)

### 9:00~9:50 ポスターセッション1 「アクセス合併症 (1)」

座長: 野尻 明弘 (熊本泌尿器科病院)

#### P1-1 バスキュラーアクセス肢の腫脹に対する治療経験

(社医) 川島会 川島病院

○横田 成司, 渡口 誠<sup>1)</sup>, 阿部 陽平, 溝口 翔吾, 山田 諭,  
土田 健司, 水口 潤

#### P1-2 同一部位穿刺に伴う AVF 感染に対して保存的治療を選択した一例

<sup>1)</sup>関東労災病院 腎臓内科, <sup>2)</sup>横浜第一病院 バスキュラーアクセスセンター

○宮内 諒<sup>1)</sup>, 藤岡 愛<sup>1)</sup>, 矢尾 淳<sup>1)</sup>, 笹川 成<sup>2)</sup>, 富田 瑛子<sup>1)</sup>,  
久野 芳裕<sup>1)</sup>, 鎌田 一寿<sup>1)</sup>, 横地 章生<sup>1)</sup>

#### P1-3 シャント感染における起因菌と予後予測因子の検討

関西労災病院 内科

○松岡 佑季, 勝間 勇介, 尾崎 晋吾, 富 量平, 末光浩太郎,  
中田 裕人, 和泉 雅章

#### P1-4 肘部付近シャント瘤切除時の穿刺を考慮した再建の一例

<sup>1)</sup>亀田総合病院 腎臓高血圧内科, <sup>2)</sup>JCHO 千葉病院 腎センター

○井上 貴博<sup>1)</sup>, 秋久 太良<sup>1)</sup>, 望月 隆弘<sup>1)</sup>, 福田 靖子<sup>1)</sup>, 小倉 彰太<sup>1)</sup>,  
森川 昌平<sup>1)</sup>, 川口 慧子<sup>1)</sup>, 三戸部倫大<sup>1)</sup>, 小原まみ子<sup>1)</sup>, 鶴岡 昭久<sup>2)</sup>,  
白鳥 亨<sup>2)</sup>, 室谷 典義<sup>2)</sup>

#### P1-5 橈骨動脈の血栓が尺側 AVF 設置後に動き、尺骨動脈血栓に至った症例

<sup>1)</sup>1) 神應透析クリニック 検査科, <sup>2)</sup>神應透析クリニック 透析科,

<sup>3)</sup>信州大学医学部附属病院 腎臓内科

○城井 一成<sup>1)</sup>, 橋本 幸始<sup>3)</sup>, 神應 太郎<sup>2)</sup>, 小林 信彦<sup>2)</sup>, 上嶋 夏清<sup>1)</sup>,  
松下奈津美<sup>1)</sup>, 上條 祐司<sup>3)</sup>, 神應 裕<sup>2)</sup>

## 9:50~10:30 ポスターセッション2 「アクセス合併症 (2)」

座長：西本 英史（仁誠会クリニック黒髪）

### P2-1 中心静脈狭窄によるシャント肢の腫脹に対し、緩和的放射線治療を行った胸腺癌の1症例

<sup>1)</sup>加古川中央市民病院 臨床工学室, <sup>2)</sup>同 腎臓内科, <sup>3)</sup>同 呼吸器内科  
○廣畑由樹子<sup>1)</sup>, 尹 成哲<sup>1)</sup>, 堀 朱矢<sup>3)</sup>, 西馬 照明<sup>3)</sup>, 齊藤 慶<sup>2)</sup>,  
白井 敦<sup>2)</sup>, 中井健太郎<sup>2)</sup>

### P2-2 バスキュラーアクセス関連スチール症候群に対して DRIL 後に橈骨動脈への血管内治療を行い治療しえた1例

<sup>1)</sup>東京歯科大学市川総合病院 外科, <sup>2)</sup>東京歯科大学市川総合病院 放射線科  
○関本 康人<sup>1)</sup>, 笹嶋 寛史<sup>1)</sup>, 山添 真治<sup>2)</sup>, 原田 裕久<sup>1)</sup>

### P2-3 長期間の使用により人工血管が破綻し吻合部瘤を形成した1例

<sup>1)</sup>第二齋藤記念クリニック, <sup>2)</sup>JCHO 千葉病院, <sup>3)</sup>東京医科歯科大学腎臓内科  
○森 吉寛<sup>1)</sup>, 室谷 典義<sup>2)</sup>, 内田 信一<sup>3)</sup>

### P2-4 自動腹膜透析 (APD) への移行を契機に注排液不良を認めた一例

<sup>1)</sup>戸田中央総合病院 泌尿器科, <sup>2)</sup>戸田中央総合病院 腎臓内科  
○高山 智裕<sup>1)</sup>, 飯田 祥一<sup>1)</sup>, 島田 吉基<sup>1)</sup>, 室宮 泰人<sup>1)</sup>, 井野 純<sup>2)</sup>,  
尾本 和也<sup>1)</sup>, 東間 紘<sup>1)</sup>

## 10:30~11:30 ポスターセッション3 「アクセス管理 (3)」

座長：吉村 伸明（武内医院）

### P3-1 バスキュラーアクセス (VA) 管理におけるポータブルエコーの活用法

<sup>1)</sup>医療法人社団 誠仁会 みはま成田クリニック,  
<sup>2)</sup>医療法人社団 誠仁会 みはま病院  
○土屋 正二<sup>1)</sup>, 内野 順司<sup>2)</sup>, 村上 康一<sup>1)</sup>, 正井 基之<sup>1)</sup>, 吉田 豊彦<sup>1)</sup>

### P3-2 当院のVA委員会活動報告 第1報-VA委員会立ち上げと課題-

<sup>1)</sup>社会医療法人かりゆし会 ハートライフ病院 臨床工学科,  
<sup>2)</sup>社会医療法人かりゆし会 ハートライフ病院 血液浄化部  
○大濱明日香<sup>1)</sup>, 内里 司<sup>1)</sup>, 米須真由美<sup>2)</sup>, 清水 史恵<sup>2)</sup>, 瀬底真由美<sup>2)</sup>,  
野原 剛<sup>1)</sup>, 宮城 幸江<sup>2)</sup>, 大城 安<sup>1)</sup>

### P3-3 当院のVA委員会活動報告 第2報-VA委員によるポータブルエコー活用-

<sup>1)</sup>社会医療法人かりゆし会 ハートライフ病院 臨床工学科,  
<sup>2)</sup>社会医療法人かりゆし会 ハートライフ病院 血液浄化部  
○大城 安<sup>1)</sup>, 大濱明日香<sup>1)</sup>, 内里 司<sup>1)</sup>, 米須真由美<sup>2)</sup>, 清水 史恵<sup>2)</sup>,  
瀬底真由美<sup>2)</sup>, 野原 剛<sup>1)</sup>, 宮城 幸江<sup>2)</sup>

### P3-4 アクセス評価における静止静脈圧と超音波検査の関係性について

医療法人創和会 重井医学研究所附属病院 臨床工学部  
○林 秀亮

**P3-5 適正な穿刺針選定への取り組み**

<sup>1)</sup>(医) 東仁会 吉祥寺あさひ病院, <sup>2)</sup>(医) 永康会 青葉台腎クリニック

○植田 一喜<sup>1)</sup>, 野口 智永<sup>1)</sup>, 太田 昌邦<sup>2)</sup>, 信長慎太郎<sup>1)</sup>, 園部 里桜<sup>1)</sup>,  
小出 裕太<sup>1)</sup>

**P3-6 バスキュラーアクセス感染における当院の現状**

KKR 高松病院 臨床工学科

○山崎さおり, 川原 勁介, 平井 沙季, 伊藤 弥里, 広瀬 卓哉,  
岩田 康伸

**9:00~10:00 ポスターセッション4 「アクセス管理 (1)」**

座長: 小田 晶 (桑原クリニック)

**P4-1 V A 管理に関わる 6 年間の活動経過**

医療法人社団東桑会 札幌北クリニック

○市川 純恵, 増子 佳弘, 大平 整爾

**P4-2 高度石灰化を伴った大腿動静脈表在化に対するエコー下穿刺症例**

<sup>1)</sup>医療法人社団 誠仁会 みはま成田クリニック, <sup>2)</sup>みはま病院

○村上 康一<sup>1)</sup>, 稲山 えみ<sup>1)</sup>, 正井 基之<sup>2)</sup>, 吉田 豊彦<sup>2)</sup>

**P4-3 バスキュラーアクセス管理におけるシャントトラブルスコアリングシートの評価**

公益財団法人慈愛会 今村病院分院 腎センター

○上野真由美, 常盤 光弘, 皆吉菜穂子, 川元みつ子, 梅本ゆかり,  
岡田久美子, 壹岐真衣子, 前原 千草, 原 康隆, 中川 辰徳,  
井村 岳, 岩永 義信

**P4-4 アクセス関連疼痛とバスキュラーアクセストラブルの関連性**

～超音波検査による検討～

<sup>1)</sup>さがみ循環器クリニック, <sup>2)</sup>北里大学泌尿器科,

<sup>3)</sup>北里大学臓器移植・再生医療学, <sup>4)</sup>北里大学腎臓内科

○上村 薫<sup>1)</sup>, 石井 大輔<sup>2)</sup>, 桑田比砂江<sup>1)</sup>, 米木 慶<sup>1)</sup>, 市川奈保美<sup>1)</sup>,  
金田 幸淑<sup>1)</sup>, 浅井 友基<sup>3)</sup>, 吉田 一成<sup>3,4)</sup>, 竹内 康雄<sup>1,4)</sup>,  
吉田 煦<sup>1)</sup>

**P4-5 経皮的血管形成術後の開存に影響を与える因子の検討**

<sup>1)</sup>医療法人社団清永会 矢吹病院 腎臓内科,

<sup>2)</sup>医療法人社団清永会 矢吹病院 アクセス科

○照喜名重朋<sup>1)</sup>, 小鹿 雅隆<sup>2)</sup>, 谷田 秀樹<sup>1)</sup>, 伊東 稔<sup>1)</sup>, 政金 生人<sup>1)</sup>

**P4-6 AVG の血流量評価～上腕動脈で計測してはダメですか?～**

<sup>1)</sup>(社)直方病院 検査科, <sup>2)</sup>(社)直方病院 透析室

○大谷 正彦<sup>1)</sup>, 村上 朋子<sup>1)</sup>, 石川 愛<sup>1)</sup>, 入江 芽衣<sup>1)</sup>, 財津 大樹<sup>1)</sup>

## 10:00~11:00 ポスターセッション5 「アクセス管理 (2)」

座長：梶原 健吾 (国立病院機構 熊本医療センター)

### P5-1 バスキュラーアクセス管理における臨床検査技師の透析室での積極的なかわり

<sup>1)</sup>医療法人社団 誠仁会 みはま成田クリニック, <sup>2)</sup>みはま病院

○村上 康一<sup>1)</sup>, 岩井 典子<sup>1)</sup>, 稲山 えみ<sup>1)</sup>, 正井 基之<sup>2)</sup>, 吉田 豊彦<sup>2)</sup>

### P5-2 当院における VA 管理チームの活動

<sup>1)</sup>医療法人 社団愛友会 西大宮腎クリニック

○村山 真大, 伊藤 亮, 小倉 輝一, 川上 智美, 日向 久美,  
鈴木 誠, 遠藤 清文, 吉江 祐

### P5-3 動脈側流入路がZ字のAVG (肘部AVFを利用してVA再建した3症例)

相澤病院 腎臓内科

○小口 智雅, 白鳥 勝子, 関 浩道, 戸田 滋

### P5-4 安全機能付き透析用穿刺針完全移行までの評価

<sup>1)</sup>原三信病院 腎臓病センター, <sup>2)</sup>原三信病院 腎臓内科,

<sup>3)</sup>原三信病院附属 呉服町腎クリニック

○田原 恒<sup>1)</sup>, 津村 礼<sup>1)</sup>, 四枝 英樹<sup>2)</sup>, 石田伊都子<sup>3)</sup>

### P5-5 AVG開存に影響する因子の検討

<sup>1)</sup>東邦大学 医学部 腎臓学講座, <sup>2)</sup>浦安中央病院, <sup>3)</sup>小田原循環器病院

○二瓶 大<sup>1)</sup>, 村松 真樹<sup>1)</sup>, 小林 静佳<sup>1)</sup>, 櫻林 啓<sup>1)</sup>, 田井 怜敏<sup>1)</sup>,  
兵頭 洋二<sup>1)</sup>, 高須 二郎<sup>2)</sup>, 板橋 淑裕<sup>1)</sup>, 河村 毅<sup>3)</sup>, 宍戸 清一郎<sup>1)</sup>,  
相川 厚<sup>1)</sup>, 酒井 謙<sup>1)</sup>

### P5-6 エコーガイド下穿刺・針先修正の有用性～VA開存期間延長への期待～

(医)高橋内科クリニック 医技部

○古賀 裕也, 下池 英明, 下池 朋子, 高橋 尚

## 9:00~10:00 ポスターセッション6 「アクセス手術 (1)」

座長：西 一彦 (熊本大学病院 血液浄化療法部)

### P6-1 シャント瘤に対する当科の治療戦略

東京女子医科大学 腎臓外科

○甲斐耕太郎, 廣谷紗千子, 森田さやか, 蜂須賀 健, 三木 克幸,  
小川 勇一, 中島 一朗, 淵之上昌平

### P6-2 前腕ループグラフト内シャント静脈側吻合部直上の狭窄病変に対してパッチ形成術による血行再建した1例

<sup>1)</sup>木沢記念病院 腎臓内科, <sup>2)</sup>木沢記念病院 泌尿器科,

<sup>3)</sup>愛知医科大学病院 腎臓・リウマチ膠原病内科

○宮本 敢右<sup>1)</sup>, 松岡 直也<sup>1)</sup>, 小野澄比佐<sup>1)</sup>, 石原 哲<sup>2)</sup>, 鈴木 啓介<sup>3)</sup>,  
三浦 直人<sup>3)</sup>, 西川 和裕<sup>3)</sup>, 今井 裕一<sup>3)</sup>

### P6-3 シャント肢に残存する表在自家静脈をつなぎあわせて再建を施行したシャント不全の一例

<sup>1)</sup>良秀会 藤井病院 末梢血管外科, <sup>2)</sup>良秀会 藤井病院 検査科

○峰 良成<sup>1)</sup>, 南出 慎一<sup>2)</sup>

**P6-4 当院における上肢伝達ブロックでの手術経験-第2報-より適切な症例の検討**

<sup>1)</sup> 新都市医療研究会関越会 関越病院 泌尿器科,

<sup>2)</sup> 新都市医療研究会関越会 南町クリニック,

<sup>3)</sup> 新都市医療研究会関越会 関越病院 麻酔科

○松田 香<sup>1)</sup>, 中川 芳彦<sup>2)</sup>, 中村倫之助<sup>1)</sup>, 野口 貴弘<sup>3)</sup>

**P6-5 症例報告：左下肢 AVF、腸骨静脈閉塞による静脈高血圧症に対して総大腿静脈一下大静脈バイパス術を行った1例**

東京都保険医療公社 大久保病院

○岩崎 友視, 菅野 範英

**P6-6 当院におけるゴアRアキュシールバスキュラーグラフトを用いたAVG手術症例の短期成績の報告**

独立行政法人 静岡県立総合病院 腎臓内科 透析アクセスセンター

○山本 琢己, 村上 雅章, 岩谷 裕史, 山田 龍, 大川 高生,  
西尾 治臣, 伊藤 健太, 松尾 陽子, 松尾 研, 田中 聡,  
森 潔, 森 典子

**10:00~10:50 ポスターセッション7 「アクセス手術 (2)」**

座長：下村 貴文 (阿蘇温泉病院)

**P7-1 当科における短期留置型透析用カテーテルの使用成績**

札幌北楡病院 外科

○小丹枝裕二, 久木田和丘, 佐藤 正法, 谷山 宣之, 土橋誠一郎,  
服部 優宏, 飯田 潤一, 堀江 卓, 小野寺一彦, 目黒 順一,  
米川 元樹

**P7-2 動脈穿刺での返血を目的とした上腕動脈表在化兼上腕静脈シャント**

<sup>1)</sup> 新都市医療研究会「関越」会 南町クリニック,

<sup>2)</sup> 新都市医療研究会「関越」会 関越病院

○中川 芳彦<sup>1)</sup>, 松田 香<sup>2)</sup>, 中村倫之助<sup>2)</sup>

**P7-3 ペースメーカーと同側に作成された内シャントの4例**

国際医療福祉大学 熱海病院 移植外科

○白井 博之, 矢嶋 淳, 唐仁原 全

**P7-4 左前腕内シャント過剰血流に対してシャント血流縮小手術を施行した一例**

福岡市民病院 血管外科 研修医

○徳丸 達也, 本間 健一, 江口 大彦

**P7-5 ソアサム症候群の治療法の工夫～血管転移術を施行した2例**

地域医療機能推進機構千葉病院 透析科

○白鳥 享, 室谷 典義, 杉原 裕基, 鶴岡 昭久

## 9:00~10:00 ポスターセッション8 「カテーテル(1)」

座長：芹川 和志（菊池広域保健センター 公立菊池養生園）

### P8-1 カフ型カテーテル留置後に頭頸部腫脹で発見された上大静脈症候群の一例

<sup>1)</sup> 関東労災病院 腎臓内科, <sup>2)</sup> 横浜第一病院 バスキュラーアクセスセンター

○藤岡 愛<sup>1)</sup>, 矢尾 淳<sup>1)</sup>, 富田 瑛子<sup>1)</sup>, 久野 芳裕<sup>1)</sup>, 鎌田 一寿<sup>1)</sup>,  
笹川 成<sup>2)</sup>, 横地 章生<sup>1)</sup>

### P8-2 カフ型カテーテル留置患者の臨床的検討

<sup>1)</sup> 医療法人 光生会 さがみ循環器クリニック, <sup>2)</sup> 北里大学 泌尿器科,

<sup>3)</sup> 北里大学 臓器移植・再生医療学, <sup>4)</sup> 北里大学 腎臓内科

○桑田比砂江<sup>1)</sup>, 石井 大輔<sup>2)</sup>, 上村 薫<sup>1)</sup>, 市川奈保美<sup>1)</sup>, 金田 幸淑<sup>1)</sup>,  
高橋 範子<sup>1)</sup>, 鈴木 智子<sup>1)</sup>, 銅谷 浩美<sup>1)</sup>, 山内とし子<sup>1)</sup>, 市川 明<sup>1)</sup>,  
浅井 友基<sup>1,4)</sup>, 吉田 一成<sup>3)</sup>, 竹内 康雄<sup>4)</sup>, 吉田 照<sup>1)</sup>

### P8-3 非カフ型血液透析カテーテルにおける非透析日のカテーテル洗浄の有効性についての検討

<sup>1)</sup> 国家公務員共済組合連合会平塚共済病院 腎臓内科,

<sup>2)</sup> 国家公務員共済組合連合会平塚共済病院 看護部

○平井 俊行<sup>1)</sup>, 實方由美子<sup>2)</sup>, 源馬 拓<sup>1)</sup>, 大石真理子<sup>1)</sup>, 西田 秀範<sup>1)</sup>,  
藤井 徹郎<sup>1)</sup>

### P8-4 新しいカフ型カテーテル"パリンドロームプレジジョン"の出口部評価

<sup>1)</sup> JA 相模原協同病院 看護部 人工透析室, <sup>2)</sup> JA 相模原協同病院 血液浄化センター,

<sup>3)</sup> JA 相模原協同病院 病理診断科, <sup>4)</sup> 橋本みなみ内科本院, <sup>5)</sup> 日本大学大学院

○木村 知子<sup>1)</sup>, 須田 春香<sup>1)</sup>, 斎藤由紀子<sup>1)</sup>, 小林 千恵<sup>1)</sup>, 渋谷 陽平<sup>2)</sup>,  
藤島 理恵<sup>2)</sup>, 鈴木 俊郎<sup>2)</sup>, 柴原 宏<sup>2)</sup>, 風間 暁男<sup>3)</sup>, 柴原 奈美<sup>4)</sup>,  
高橋 進<sup>5)</sup>

### P8-5 当院におけるカフ型カテーテルの治療成績

～内頸静脈と大腿静脈の挿入部位による比較～

<sup>1)</sup> 日高病院 人工透析・移植外科,

<sup>2)</sup> 自治医科大学附属さいたま医療センター 腎臓科

○進藤 充稔<sup>1,2)</sup>, 安藤 哲郎<sup>1)</sup>, 竹前 宏昭<sup>1)</sup>, 久保 隆史<sup>1)</sup>,  
添野 真嗣<sup>1)</sup>

### P8-6 ジェントルキャス硬度傾斜タイプカテーテルの使用経験

<sup>1)</sup> JA 相模原協同病院 臨床工学室, <sup>2)</sup> JA 相模原協同病院 血液浄化センター,

<sup>3)</sup> JA 相模原協同病院 看護部 人工透析室, <sup>4)</sup> 橋本みなみ内科本院,

<sup>5)</sup> 日本大学大学院

○新美 文子<sup>1)</sup>, 小俣 利幸<sup>1)</sup>, 長島 愛里<sup>1)</sup>, 高橋 直子<sup>1)</sup>, 吉田 昌浩<sup>1)</sup>,  
廣瀬 智明<sup>1)</sup>, 渋谷 陽平<sup>2)</sup>, 藤島 理恵<sup>2)</sup>, 鈴木 俊郎<sup>2)</sup>, 柴原 宏<sup>2)</sup>,  
木村 知子<sup>3)</sup>, 須田 春香<sup>3)</sup>, 柴原 奈美<sup>4)</sup>, 高橋 進<sup>5)</sup>

## 10:00~10:50 ポスターセッション9 「カテーテル (2)」

座長：前川 愛 (熊本赤十字病院 腎臓内科)

### P9-1 SMAP 法により留置した腹膜透析カテーテルが膀胱内に迷入した一例

<sup>1)</sup> 戸田中央総合病院 腎臓内科, <sup>2)</sup> 戸田中央総合病院 泌尿器科

○杉浦 尚子<sup>1)</sup>, 高部 朋<sup>1)</sup>, 佐藤啓太郎<sup>1)</sup>, 江泉 仁人<sup>1)</sup>, 井野 純<sup>1)</sup>,  
室宮 泰人<sup>2)</sup>, 飯田 祥一<sup>2)</sup>, 東間 紘<sup>2)</sup>

### P9-2 注排液異常・位置異常のない手術手技を目指して、当院で実施しているカテーテル挿入術の検討

社会医療法人 誠光会 草津総合病院 腎臓内科・透析センター

○西尾 利樹

### P9-3 血液浄化用長期留置カテーテル管理の現状と課題 ～透析施設実態調査から～

<sup>1)</sup> 日立製作所 日立総合病院 看護局, <sup>2)</sup> 日立製作所 日立総合病院 腎臓内科

○森永美智子<sup>1)</sup>, 齊藤ひろみ<sup>1)</sup>, 二階堂千恵子<sup>1)</sup>, 姫路 佳代<sup>1)</sup>,  
植田 敦志<sup>2)</sup>

### P9-4 カフ型カテーテル挿入に際し、血管損傷から縦隔血腫をきたした1例

東京女子医科大学 腎臓外科

○蜂須賀 健, 甲斐耕太郎, 廣谷紗千子, 森田さやか, 三木 克之,  
小川 勇一, 中島 一郎, 瀧之上昌平

### P9-5 カフ型カテーテル挿入患者のカテーテル管理における現状調査

東葛クリニック病院

○谷口千賀子, 谷口 弘美, 後藤 一磨, 小林 信之, 中井 宏昌,  
内野 敬, 東 仲宣

## 9:00~10:00 ポスターセッション10 「VAIVT (1)」

座長：本田 理 (医療法人 健軍クリニック)

### P10-1 VAIVT における血管内圧測定の有用性についての検討

<sup>1)</sup> 石川県済生会金沢病院 臨床工学部, <sup>2)</sup> 石川県済生会金沢病院 内科

○三島 康生<sup>1)</sup>, 覚知 泰志<sup>2)</sup>, 小川 和俊<sup>1)</sup>, 林 直博<sup>1)</sup>, 長原 佑季<sup>1)</sup>

### P10-2 PTA 後3か月以内にバスキュラーアクセス (VA) 閉塞をきたした症例の検討

東京女子医科大学 腎臓外科

○三木 克幸, 廣谷紗千子, 甲斐耕太郎, 小川 勇一, 蜂須賀 健,  
森田さやか, 中島 一郎, 瀧之上昌平

### P10-3 AVF (arteriovenous fistula) の内膜肥厚性病変に対する PTA (Percutaneous Transluminal Angioplasty)

<sup>1)</sup> 埼玉メディカルセンター, <sup>2)</sup> 飯田橋春口クリニック,

<sup>3)</sup> 慶應大学病院 腎臓内分泌代謝内科

○水口 齊<sup>1)</sup>, 春口 洋昭<sup>2)</sup>, 脇野 修<sup>3)</sup>, 井上 博之<sup>3)</sup>, 浦井 秀徳<sup>3)</sup>,  
萩原あいか<sup>3)</sup>, 田島 敬也<sup>3)</sup>, 伊藤 智章<sup>3)</sup>, 菱川 彰人<sup>3)</sup>, 伊藤 裕<sup>3)</sup>



**P10-4 エコーを用いた "lyse & wait technique" による PTR 成功率向上の工夫**

<sup>1)</sup>(医) みやぎ清耀会 緑の里クリニック, <sup>2)</sup>福島県立医科大学 災害医療支援講座  
○平沼 聡史<sup>1)</sup>, 石田 亜希<sup>1)</sup>, 小柴 貴明<sup>2)</sup>, 穴戸 洋<sup>1)</sup>

**P10-5 VAIVT 前後における実血流量ならびに CL-Gap の反応性に関する検討**

<sup>1)</sup>川崎医療福祉大学 医療技術学部 臨床工学科,  
<sup>2)</sup>川崎医科大学附属病院 ME センター, <sup>3)</sup>川崎医科大学腎臓・高血圧内科  
○小野 淳一<sup>1,2)</sup>, 白髪裕二郎<sup>2)</sup>, 吉川 史華<sup>2)</sup>, 春名 克祐<sup>3)</sup>,  
佐々木 環<sup>3)</sup>, 望月 精一<sup>1)</sup>

**P10-6 頻回 VAIVT 症例に対するエコーを用いた VA サーベイランス**

(特医) あかね会 中島土谷クリニック 透析センター  
○松田 政二, 森石みさき, 下方 実樹, 真島菜々子, 土谷晋一郎

**10:00~10:40 ポスターセッション11 「VAIVT (2)」**

座長：成瀬 正浩 (玉名第一クリニック)

**P11-1 VAIVT におけるボディワイヤーテクニックの検討**

公益財団法人 湯浅報恩会 寿泉堂総合病院 循環器内科  
○水上 浩行, 谷川 俊了, 鈴木 智人, 金澤 正晴

**P11-2 右鎖骨下静脈高度狭窄に対して PTA を繰り返した後、ステント留置を行った透析患者の一症例**

玉心会 鹿嶋ハートクリニック 循環器センター  
○長島 英一, 黄 恬瑩, 佐藤 寿俊

**P11-3 透析中の血圧変動が PTA の施行期間に影響を与えた症例**

<sup>1)</sup>JA 長野厚生連 篠ノ井総合病院 臨床工学科,  
<sup>2)</sup>JA 長野厚生連 篠ノ井総合病院 腎臓内科  
○増村 貴義<sup>1)</sup>, 丸山 和葵<sup>1)</sup>, 山田 裕也<sup>1)</sup>, 田中 光<sup>1)</sup>, 北村健太郎<sup>1)</sup>,  
中島 拓也<sup>1)</sup>, 関原 宏幸<sup>1)</sup>, 穴山万理子<sup>2)</sup>, 中村 裕紀<sup>2)</sup>, 牧野 靖<sup>2)</sup>,  
田村 克彦<sup>2)</sup>, 長澤 正樹<sup>2)</sup>

**P11-4 シャント誤穿刺により生じた上腕動脈仮性動脈瘤に対しカバードステントを使用した1例**

<sup>1)</sup>水戸済生会総合病院腎臓内科, <sup>2)</sup>水戸済生会総合病院循環器内科,  
<sup>3)</sup>水戸済生会総合病院心臓血管外科  
○郡司 真誠<sup>1)</sup>, 椎名 映里<sup>1)</sup>, 国府田 恵<sup>1)</sup>, 佐藤ちひろ<sup>1)</sup>, 海老原 至<sup>1)</sup>,  
千葉 義郎<sup>2)</sup>, 三村 慎也<sup>3)</sup>, 篠永 真弓<sup>3)</sup>, 倉岡 節夫<sup>3)</sup>

## 10:40~11:30 ポスターセッション12 「アクセスモニタリング」

座長：中村 享道（中村内科医院）

### P12-1 透析室での看護師によるポータブルエコーの活用法 —透析中の針先トラブルに対して—

- <sup>1)</sup> 医療法人社団 誠仁会 みはま成田クリニック 看護科,  
<sup>2)</sup> 医療法人社団 誠仁会 みはま成田クリニック 泌尿器科

○山内 政幸<sup>1)</sup>, 鈴木 和美<sup>1)</sup>, 柴 ちひろ<sup>1)</sup>, 寺尾せり乃<sup>1)</sup>, 伊藤 孝子<sup>1)</sup>,  
村上 康一<sup>2)</sup>

### P12-2 シェント管理に VAUS を導入して4年半経過後の評価

KKR 高松病院 臨床工学科

○平井 沙季, 川原 勁介, 伊藤 弥里, 山崎さおり, 広瀬 卓哉,  
岩田 康伸

### P12-3 バスキュラーアクセスにおける皮膚組織灌流圧（SPP）の使用経験

きたうらクリニック

○杉原 由修, 増田由起子, 竹下幸代美, 川畑 智子, 松本三起子,  
実広 純子, 本庄 克代, 北川 裕貴, 佐野 博之, 北浦 圭介

### P12-4 自己血管内シェント患者の血液透析前後における上肢 SPP の検討

聖マリアンナ医科大学病院 腎臓・高血圧内科

○末木 志奈, 矢萩 浩一, 岡本 岳史, 小坂橋賢一郎, 櫻田 勉,  
柴垣 有吾

### P12-5 バスキュラーアクセスにおける再循環率測定について～シェント領域～

- <sup>1)</sup> JA 相模原協同病院 臨床工学室, <sup>2)</sup> JA 相模原協同病院 看護部 人工透析室,  
<sup>3)</sup> JA 相模原協同病院 血液浄化センター, <sup>4)</sup> 橋本みなみ内科本院,  
<sup>5)</sup> 日本大学大学院

○長島 愛里<sup>1)</sup>, 小俣 利幸<sup>1)</sup>, 高橋 直子<sup>1)</sup>, 吉田 昌浩<sup>1)</sup>, 廣瀬 智明<sup>1)</sup>,  
新美 文子<sup>1)</sup>, 木村 知子<sup>2)</sup>, 須田 春香<sup>2)</sup>, 澁谷 陽平<sup>3)</sup>, 藤島 理恵<sup>3)</sup>,  
鈴木 俊郎<sup>3)</sup>, 柴原 宏<sup>3)</sup>, 柴原 奈美<sup>4)</sup>, 高橋 進<sup>5)</sup>